



Style

VOLUME

324

July, 2019



SPECIAL FEATURE

なりたい自分に、
出会う夏。

REGULAR CONTENTS

P11 ゼミ・研究室カタログ | 瀬山 直人ゼミナール P11 お国じまん | 新潟県

P12 教えて先生!! | 山岡 義卓先生 P22 クラブ・サークル紹介 | 平塚祭実行委員会

STUDENT PAGE

学生スタッフ探検隊

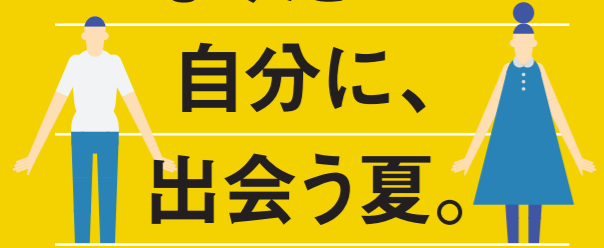
暑い夏、私は家派!!

P13

Summer break for self-searching

特集

なりたい 自分に、 出会う夏。



大学生の夏休みはとにかく長い。
たっぷりある時間を有意義に使うために、
夏の過ごし方を考えてみませんか？
色々な人との出会いや経験が、
思いもよらないキャリア形成に繋がることも…
さあ、夏の準備を始めましょう！



京急電鉄 井土ヶ谷駅

最新情報はFacebookでチェック！
誌面に掲載しきれなかった方の一部はJINDAI Style公式Facebookに掲載しています。
<http://facebook.com/jindai.style>にアクセスしてください！

THEME
令和元年! みんなの目標は?

CU GRAFFITI

VOICE 12 [VOL.67]



(表紙の人)

中村 優一さん
Nakamura Yuichi
外国語学部
スペイン語学科2年

COVER STORY

生まれも育ちも神奈川県、小麦色に焼けた肌が似合う生粋の湘南ボーイ、中村優一さん。父親の影響で始めたサーフィンが趣味だそうで、コンテストに向け日々鍛錬に勤む彼は、登校前の早朝から平塚の海へ練習に行くそう。世界の言語や文化について興味があった中村さん

は英語に次いで広く話されているスペイン語に興味を持ち、本学の外国語学部スペイン語学科で勉強中、将来は神奈川県で学んだスペイン語を活用し、メキシコで開催されるサーフィン大会の出場を夢見ている。

Role Model

キャリアはあらゆる要素が
組み合わさって形成されます。
先輩や内定者の体験談を聞いてみましょう!

Case ①



name: 小田桐 礼香 (工学部建築学科卒)

job: 「マイナビウーマン」編集者

Advice

OB・OG

Job hunting

働く女性の恋愛やトレンド情報を発信する「マイナビウーマン」の編集者として活躍する小田桐さん。インテリアなどが好きで建築を学んでいたが、就職活動をする中で、OB・OGや会社の方との交流から、キャリアの考え方が変わっていった。そして、これまでの経験を生かしつつ新しい可能性を感じた「編集」の世界に飛び込む事を決意。人との出会いを大切に、友人やアルバイト、あらゆるところから何かを吸収しようとする姿勢が、現在の仕事へと結びついた。

Case ②



name: 依田 嘉幸 (経営学部国際経営学科卒)

job: 「チームラボ」カタリスト

Club

Video

Challenge

最新のテクノロジーを駆使したアート表現で世の中の注目を集める「チームラボ」で、「カタリスト」という肩書きで、新たなアプリやウェブサービスの開発に携わっている依田さん。「自分がやっていて面白いことってなんだろう」と考えていた学生時代、サークルの友人たちとカメラとPC1台でドキュメンタリーの映像を作った経験が忘れられず、映像制作の道に進んだ。時にぶつかり合いながら、試行錯誤してチームで協力し何かを成し遂げる経験は、今の仕事にも繋がるものがあると言う。

Case ③



name: 福田 瞭 (外国語学部中国語学科4年)

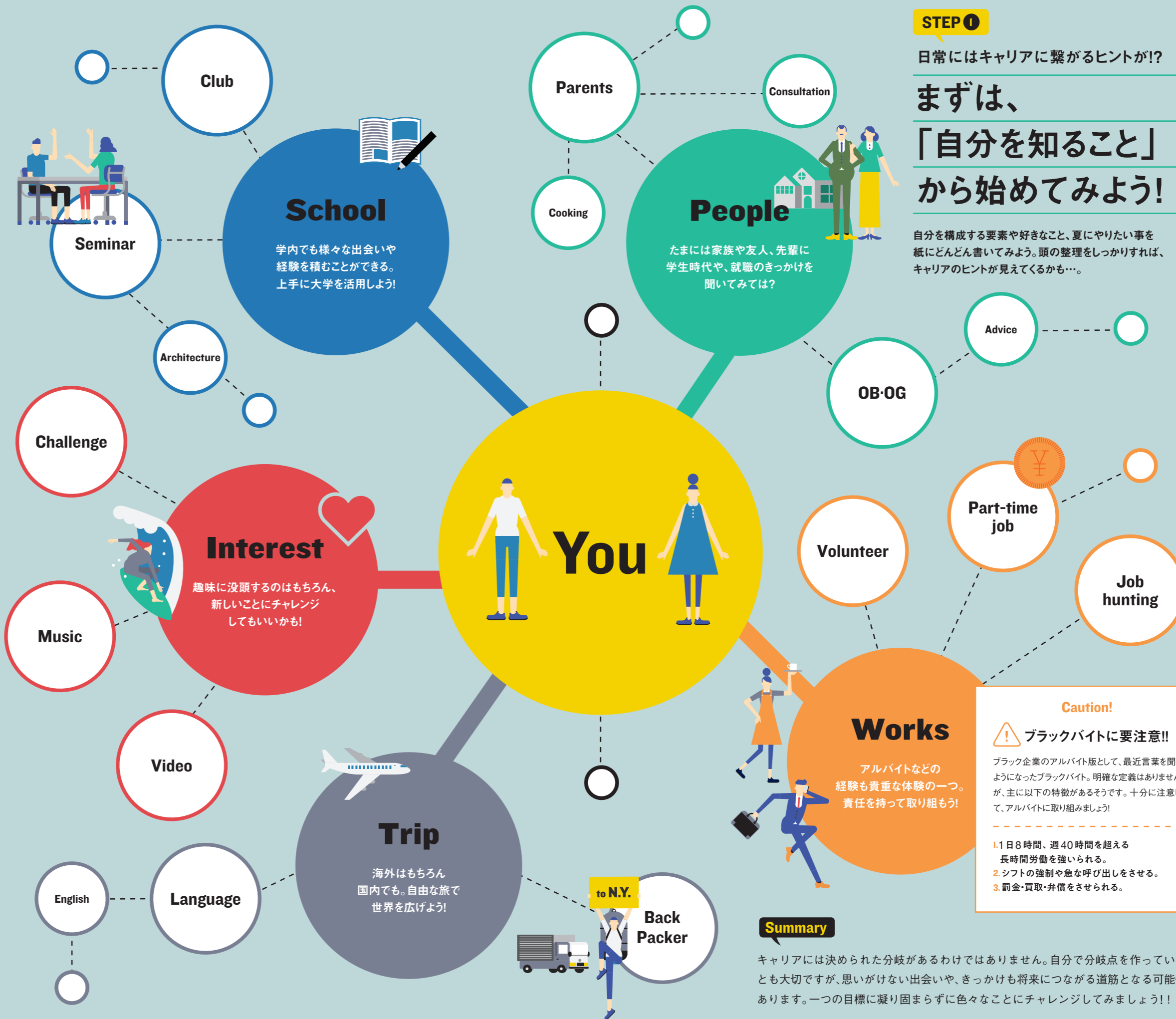
job: 医療・福祉系企業 内定

Volunteer

English

Consultation

今号の裏表紙にも登場してくれた「応急手当指導員」の福田さん。両親とはよくキャリアについて話をしてきた彼の志は高く、常に行動力を大切に、自分が興味を持ったことはとことん追求してきた。中学時代、救命講習会に参加したことがきっかけとなり、高校では青少年赤十字(JRC)の活動に従事し、幼い頃から培ってきた語学力を活かしてシンガポール派遣も経験。現在は赤十字奉仕団の委員長を務めている。「応急手当指導員」となった彼は泉消防団の団員として救命講習会で指導をしており、来年から医療・福祉系の企業で働くことが決まっている。



STEP ①

日常にはキャリアに繋がるヒントが!?

まずは、「自分を知ること」から始めてみよう!

自分を構成する要素や好きなこと、夏にやりたい事を紙にどんどん書いてみよう。頭の整理をしっかりとすれば、キャリアのヒントが見えてくるかも…。

Caution!

ブラックバイトに要注意!!

ブラック企業のアルバイト版として、最近言葉聞くようになったブラックバイト。明確な定義はありませんが、主に以下の特徴があるそうです。十分に注意して、アルバイトに取り組みましょう!

1. 1日8時間、週40時間を超える長時間労働を強いられる。
2. シフトの強制や急な呼び出しをさせる。
3. 罰金・買取・弁償をさせられる。

Summary

キャリアには決められた分岐があるわけではありません。自分で分岐点を作っていくことも大切ですが、思いがけない出会いや、きっかけも将来につながる道筋となる可能性があります。一つの目標に凝り固まらずに色々なことにチャレンジしてみましょう!!

COLUMN

将来へのチャンスを学内でさらに広げよう!

キャリア形成プログラム× キャリアイベント×インターン

“人間力”を段階的に身につけ、それぞれが持つ能力を最大限引き出すために設定された、神大のキャリア形成プログラム。自分のやりたいことを探求するために、上手に活用しましょう!

1 プログラムの流れ

キャリア・就職を考える上でまず必要なことは「自分を知る」こと。キャリア形成の履修を通して自分を知り、仕事を知り、社会人に必要なスキルを磨こう。

キャリア形成I 「自己発見」と「ポジティブ思考」の形成

自分自身や将来のことを考えるときは、常にポジティブ思考でいることが大切。大学生生活を意欲的に過ごす気持ちを育てます。

Students Voice 自分を改めて見つめなおすことができました。また、ポジティブ思考の大切さを学ぶことができ、今後の大学生活にも生かしていきたいです。

キャリア形成II 「自己実現力」の形成

誰しもが持つ自分の強み。そうした力を自覚し、さらに伸ばすことで、社会で発揮できるような力を養います。

キャリア形成III 仕事とは? 業界とは? 社会とは?

実際に各業界の出身者の方の話を聞き、自分の将来をイメージします。視野を広げるのに最適です。

Students Voice 様々な業界で経験を積まれた方々から生の声を聞くことができるので説得力があるし、仕事の内容の新たな一面を知ることができるので、大変貴重な経験ができています。

キャリア形成IV 「問題発見・解決の力」を養う

社会人にとって問題の解決力は不可欠。企業から提示された課題解決に取り組むことで、実践的に力を養います。

2 4大キャリアイベント

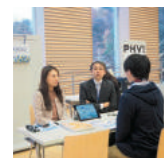
学内で開催されるイベントのうち、最も大きな4つのイベントを紹介。3月の学内合同企業説明会以外はすべて全学年対象。積極的に参加して将来を考えよう。



公務員仕事理解セミナー (4月開催 全学年対象)

公務員として「働くこと」を意識し、職種や仕事内容を知ることのできる幅広い視野を持ち、将来の活躍の場を知る機会とすることを目的としたセミナーです。

【参加団体例】財務省、横浜税関、神奈川県庁、警視庁、横浜市消防局など



キャリアフェスタ (1月・2月開催 全学年対象)

就職活動本番を控えた12月～2月に、複数回開催されるイベントです。各企業の現場で働いている方や神大卒業生、人事担当者などから「仕事」について直接聞くことができるチャンスです。

【参加企業・団体例】大和ハウス工業株式会社、凸版印刷株式会社、東急グループ、株式会社JTBなど



卒業生と話そう (2月開催 全学年対象)

各業界に就職した卒業生がアドバイザーとして後輩のために神大に集まります。実際の仕事内容や就活について直接話を聞ける貴重な機会。先輩だからこそ聞ける「社員の本音」を知るチャンスになります。

【参加卒業生所属企業の業界例】金融、不動産、商社、メーカー（製薬・自動車・飲料・電機・電子部品）など



学内合同企業説明会(3月) (3月開催 就活生対象)

本学からの採用実績企業を中心に、公務員団体を含む約720社の企業人事担当者を神大に集めて合同企業説明会を実施します。興味のある企業を自由に訪れ、企業説明を直接人事担当者から聞くことができます。

【参加企業・団体例】日本通運株式会社、キャンソ株式会社、YKK株式会社、日産自動車株式会社など

3 充実の国内外インターンシップ

「働く自分」をイメージするのに最適なのが、インターンシップ! インターンシップを通して未来の自分を知ろう。

高い職業意識を身につける

実際に肌で感じた経験は目的意識を明確にすることができ、ミスマッチを減らすこともできます。夏季に5日間以上のインターンシップに参加するのがオススメ。

Students Voice 実際の仕事内容と自分が抱いていたイメージの差を知ることができ、さらに様々な人と関わることで自分の価値観が広がり、今後の就職活動に対して前向きになりました。

実践的な人材へと成長

2・3年生を対象とした「国内インターンシップ」、「海外インターンシップ」の授業では、準備・実習・振り返りを通して多くの学生がキャリアについて再確認。

Students Voice 最初のイメージとは異なり自身の進路の明確化、更には授業にまで活かせる知識を得ることができました。

Students Voice 他国の人々の考え方や仕事のあり方、価値観に触れることで人間的な柔軟性が身につき、海外で働くということを意識する良いきっかけになりました。



CHECK! プロに学ぶ「就職対策講座」

3年生からは実践的な就職対策講座が始まります。就活の基礎から、業界別の対策講座など、充実した内容の講座が開かれています。

・就職基礎講座・業界別セミナー
・就活ゼミ・公務員模試
・職種研究講座・SPI筆記試験対策
・ヘアリクルートスーツ講座
・エアライン講座 ほか多数

STEP 2 やりたいことが見つからない…

キャリア形成で悩んだ時 学ぶべき3つのこと

あなたのキャリアのきっかけは? そんな質問を働く先輩にしてみると、そのきっかけはささいな出会いや意外な体験によることが多い。そうしたキャリア形成は“ブランド・ハップンスタンス理論”と呼ばれ、今注目が集まっています。

1 計画的に偶然を起こす!? 柔軟なキャリア理論

キャリア形成とは、「目標をしっかりと見定めてそこに向かって努力を続けること」と考えられてきました。一方では、近年個人のキャリア形成の多くが予期せぬ偶発的な出来事によって、決められているということも分かってきました。そのことから生まれた理論がジョン・D・クランボルツ教授が提唱する「ブランド・ハップンスタンス」(計画的偶発性)という理論で、偶発的な出来事や出会いをポジティブに捉えてキャリア形成に繋げようという考え方です。ただし、待っているだけでは何も起こりません。様々なことに主体性を持って取り組みましょう。

2 主体性を身に付ける 重要な5つのマインド

ブランド・ハップンスタンス理論を使って自分のキャリアの可能性を広げるにあたって、より効果的に行動するための5つのポイントがあります。普段行動するときこのポイントを少し意識して行動してみるとより良い出会いの機会に巡り会えるはずです。



3 アレもコレも キャリアを拓く道となる!!



PLAN01
一人旅マスターになる。

一人で旅に出ると自分の選択次第で色々な出会いが生まれ、人生に大きな影響を与える経験も獲得できるかもしれません。たっぷり時間のある夏休みに、自由気ままな一人旅をしてみましょう!

PLAN02
本の虫になる。

本の中には世界中の英知が詰まっています。たくさん本を読むことで世の中との色々な接点が生まれる可能性があります。そうして得た知識や心に残った言葉は、いつまでも自分の財産になります。



PLAN03
ボランティアに励む。

普段行わないことを夏休みの間に行ってみても良いでしょう。ボランティア活動は志の高い仲間と出会える場の一つです。その活動内容はさまざま。きっとお金には代えられない、貴重な経験になるはずです。



NOTICE!

2019年度「カンザス大学 日本研究プログラム」が湘南ひらつか キャンパスにて開催されました



本年もアメリカ・カンザス大学から10名の学生と1名の引率の先生が神奈川大学に到着し、日本研究プログラムが開催されました。本プログラムは、本学湘南ひらつかキャンパスのある平塚市とカンザス大学のあるカンザス州ローレンス市の姉妹都市提携および本学とカンザス大学との学術交流協定に基づき実施され、今年度で25回目の受け入れとなります。

5月22日から6月11日までの3週間、キャンパスにおける講義、本学学生との交流に加え、平塚市長表敬訪問、平塚市内でのホームステイ体験、市民との文化交流、ハンコ彫体験のほか、横浜、東京、また京都、広島への研修旅行が行われました。

横浜セントラルタウンフェスティバル「Y160」において 人間科学部学生が「子ども体力測定」を開催・協力しました

2019年5月26日、人間科学部の学生、教員及び職員の計11名が山下公園の山下ふ頭特設会場にて「子ども体力測定」を開催・協力しました。

このイベントは今年が横浜港開港160周年となり、横浜市は開港記念イベント「横浜セントラルタウンフェスティバル「Y160」と題して今後も様々なイベントを予定しています。

未就学児を対象とし、人間科学部でスポーツを専攻している学生らが、ボール投げ・25m往復走などの測定をおこないました。当日は天候に恵まれ約150名の子どもたちが参加し、夢中になって走ったり、力いっぱいボールを投げたりしていました。参加した子どもたちや保護者の方から

は「はじめて参加しましたが、とても楽しかったです。」と話してくれました。

また、「子ども体力測定」の参加者には神奈川県発ベンチャー「未来環境テクノロジー株式会社」提供の粗品（三相乳化技術を使用した界面活性剤を使わずに水と油を混ぜ合わせる技術で作られたワセリン）も配布されました。



ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル提供寄付講座 「外国語・異文化の学びとキャリア形成」が始まりました

2018年4月に本学と株式会社横浜グランドインターコンチネンタルホテルが包括協定を締結し、その協定の一環として、今年度外国語学部において「外国語・異文化の学



びとキャリア形成」が開講されています。この講義では、異文化・多様性を受け入れるホテルの事業概要について、各回のテーマにあわせ、それぞれ現場において携わっている方を招き、サービス業に求められるホスピタリティにとどまらない知恵、知識、ノウハウを学び、さらには問題解決型の課題にも取り組んでいきます。初回の講義には、ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテルの本城 明 総支配人にお越しいただき、ホテル事業の歴史や概要について、体験秘話も交えながら講義いただきました。

【レスリング部】「JOC杯2019年度全日本ジュニア選手権大会」奈須川選手が 87kg級で2連覇・佐川選手が97kg級で2位、2名が日本代表選手に決定!!

4月27、28日、20歳以下の全日本選手権となる「JOC杯2019年度全日本ジュニア選手権大会」が横浜文化体育館で開催されました。

本学レスリング部は、1年生9名、2年生9名、3年生4名が出場し、その中でグレコローマンスタイル87kg級の奈須川良太選手（経営学部2年）が全試合をフォールとテクニカルフォール（8点差で試合終了）で勝

利し、圧倒的な力を見せて見事に優勝、2連覇を果たすとともに優秀選手としてオリンピックゴールドメダル賞を受賞、8月中旬に開催される世界ジュニア選手権大会（エストニア）の日本代表選手に決定しました。また、同スタイル97kg級の佐川健選手（経営学部1年）も国体2位の实力を見せて決勝へ進出、惜しくも敗れましたが2位となり、7月中旬に開催されるアジアジュニア選手

権大会（タイ）の日本代表選手に決定しました。日本代表となる両選手は国際舞台でも活躍が期待されますので、引き続き皆様の応援よろしく申し上げます。



人間科学部を知る きっかけとなり、心理学を 勉強する学生が増えたら



津田 祥平さん
(人間科学部人間科学科3年)



世界へ、
そして
未来へ。

平 面に見えていた絵が横から見ると実は立体だったり、同じ重さのぬいぐるみが見かけの大きさの違いで重く感じたり……。真実を告げられると、「えっ！」と驚きの声が上がります。

毎年恒例のオープンキャンパスと神大フェスタでのひとコマだ。錯視や錯覚をテーマにした体験型のイベント「イリュージョンライブ」を主宰しているのは人間科学部の学生の有志達。「心理学の楽しさを伝えて、人間科学部をもっと知ってもらいたいのが目的です」と語るのは代表の津田祥平さんだ。

イベントには18以上のブースが出展。その規模は国内の大学でも屈指。評判を耳にして他大学の教員もやってくるそう。「何でこうなるんですか？」と質問を受けるので、事前に原理を理解しておくかなければなりません。たまに自分達の目が向いていない質問をされることもありま。それをみんなで考えたり先生に相談したりすることで自分達の気づきにもなる。そこが活動の魅力の一つです。

参加した高校生から、「絶対に人間科学部に入ります」という声も。このような草の根的な活動が、心理学への興味を世界に広めていくのだろう。



右/メンバーは全員、人間科学部の学生達。高校時代にオープンキャンパスに参加して、イリュージョンライブのパフォーマンスを体験して心理学に興味を持った学生も多い。

左/特殊な眼鏡で「逆さまの世界」を実体験できるブース。目玉のパフォーマンスの一つで人気が高い。

錯視・錯覚を楽しむ
イベントを主宰しています！
イリュージョンライブ

JINDAI HISTORY 神大史を紡いで | vol.14

約40年の歴史を刻んできた図書館

現在の図書館（15号館）が完成したのは1980年。旧図書館が現在の6号館にありましたが、収蔵能力が限界に達したため、大学創立50周年記念事業として新設されました。この図書館は地上3階、地下2階建てで、総床面積約9750平方メートル。蔵書数約120万点を誇ります。最大

のポイントは上層階に上るにつれて、静かな環境で読書ができるよう設計したこと。下の階では学生が自由に討論できるオープン式の「グループ閲覧室」を設けており、上の階は、毛足の長いじゅうたんを使用して足音などの騒音を消す工夫がされています。いすや机などの設備も特注

品。階ごとにデザインを変えるなど趣向を凝らし、開館直後は他の図書館や新聞社からの見学が相次ぎました。実はこの図書館、改修工事のため一時閉館になる予定。リニューアル・オープンは2021年の予定です。約40年の歴史を刻んできた図書館。ぜひ、足を運んでみてください。





NADAYAMA NAOTO SEMINAR

瀧山 直人 セミナール | 経済学部 |

[専門分野] 国際ビジネス論、組織戦略論

ビジネスを多角的な視点から考える力がつきます

FROM TEACHER

企業が海外進出する際の戦略を考えるために、実践を想定しながら学びます。2年次は基礎学習に加えて、具体的な企業を分析・情報収集して企業提案書を作成。3年次には経営課題解決型の研究

コンペに取り組んだり、海外視察も行います。2年前に始まったばかりのゼミなので、学生と相談し、柔軟に意見を取り入れながら進めています。自主性と意欲がある方はぜひ!



SEMINAR ゼミ・研究室カタログ CATALOG

ゼミ生に聞きました

ゼミを選んだ理由は?

先生との距離が近いところですね。相談しながら、柔軟に研究ができます。「これをしなさい」とかもなく、やりたいことができるのがいいです。必要最低限な課題をこなすだけでもいいんですが、せっかくなので自主的に勉強したいと思います。(3年 菅開希さん)

どんな研究を行っていますか?

卒業論文執筆のため、白案にある六角橋商店街のレンタルスペース、そして都内でカフェを立ち上げて、そこで得られる会社経営や財務の情報を分析・研究します。既存の研究に囚われないことができるのが、瀧山ゼミの魅力だと思います。(4年 山田啓太さん)

どんな力が身につきましたか?

企業がいかに海外進出しているか調べることで、実際の調査・分析をするスキルが学べました。ゼミの雰囲気も皆で一つのテーマに沿って討論して突き詰めていくので、和気あいあいとしています。先生も親身で優しいですよ。(3年 吳香織さん)



現

在、医薬品業界は、国内はもとより世界的にメーカーの再編や統合が繰り返されている。その背景には、新薬の製造をめぐる厳しい競争がある。「新薬開発の成功確率は年々下がっていて、今や約三万分の1。失敗も加味すると開発費は「2個で5千億円」、製品化までに「10年以上」かかるとも言われています」と語るのは、中外製薬工業株式会社の太田秀司さんだ。大手医薬品メーカーの中外製薬グループの製造を担う品質管理部門で活躍している。

「低分子原薬」を錠剤やカプセル剤などに製剤化し、品質・有効性・安全性を確認するのが仕事だ。新薬の開発は、創業・非臨床・臨床(いわゆる治験)試験を行う製品開発、製品製造のための承認申請と幾つもの段階を踏む。太田さんの仕事はその締めくくり。多くの人の努力を結実させる重責を負う。大学時代は、湘南ひらつかキャンパスのJAZZ研究会に所属してキャンパスライフを満喫していた太田さん。「一番の思い出は、学祭のメインステージでライブイベントを企画したことです。それまでは各音楽サークルが

個別にブースを出していたのですが、せっかくだから、みんなだまどまどやろうと呼びかけました」

初めての試みでさまざまな苦労があったが、努力のかいあって大盛況に終わった。その時に身をもって得た「一人の力には限界がある。みんなの力を合わせる大切」という思いが今の仕事にも生きている。「最終製品の品質管理という仕事は、各担当の人達と話をしながら協力しないといけない。人とのつながりが大切なんです」

「世の中の人々の健康、クオリティオブライフに貢献したい」と語る太田さん。未来の新薬に、その思いをかける。



みんなが協力することで、大きな力を生み出します。そこには人とのつながりが必要です。

中外製薬工業株式会社

太田 秀司

理学部化学科卒業 [2008年度]

MY WORK ITEM



毎日の仕事の進捗を管理するための日記帳。長期プロジェクトのため5年用を使用。

MY SCHOOL DAYS



湘南ひらつかキャンパスのJAZZ研究会の部室。仲間とともにここで時を過ごした。

OOTA SHUJI

1987年静岡県生まれ。中外製薬工業株式会社勤務。2009年に入社後、製薬本部で品質管理部門に。工場生産の品質管理を担当後、2015年から開発機能部門へ異動。低分子製剤の原薬を製剤化するための品質管理のチームリーダーとして活躍。大学時代は、野宮研究室に所属して、無機化学を専攻。学生生活では、JAZZ研究会に参加してドラムを担当。卒業後も仲間とライブをすることも。

MY HOMETOWN お国じまん

「いいどこいっぺある新潟、こいしゃ。」
(意味: たくさんいい場所がある新潟、来てみてね)

RECOMMENDER

鈴木 麻実さん

法学部
自治行政学科 1年
新潟県出身(茨城県立古河中等教育学校)



新潟県

私が幼少期を過ごした新潟県は、日本人の主食、お米の生産量が日本一ということで知られています。最も知名度が高いブランドは、コシヒカリ。一粒一粒にしっかりと食感のある魚沼産の人气が特に高いです! 県の面積は47都道府県のうち5位と大きく、地域によって文化も言葉も異なります。

私が生まれた村上市では東北弁が使われている一方で、大阪弁に似た言葉を使っている地域もあります。お祭りや食文化も県内で異なる部分が目立ち、サケ漁が盛んな地域では、各家の軒先に大量のサケを吊るしている所も。新潟県というひとつの県の中にも多種多様な文化があり、旅をするにはもってこいの地です。

FAMOUS FOOD 「へぎそば」

「へぎ」とは、そばが盛ってある木箱のこと。楕円形に小分けに盛られたそばは見た目も美しい。そばのつなぎには海藻の「フリ」を使っているのが特徴で、つるりとしたのどごしが楽しめる。



阿賀野市
イメージキャラクター
こずつちよ



学生編集スタッフ
責任編集
学生スタッフ探検隊
VOL.94

夏を涼しく乗りきれ!

暑い夏、私は家派!!

SUMMER
01

Music

夏に聞きたい音楽。



title:
Ocean View / BAD HOP

夏にテンションが上がるヒップホップ! 友達とワイワイ楽しめるような気分になれちゃう一曲です! PVも夏っぽくて涼しい部屋でノリノリに!



title:
ストロー / aiko

年代を超えて愛されるラブソングを歌う歌手といえばこの方。ポップな曲調に乗せられる可愛い歌詞はたまりません!
aiko「ストロー」発売中
¥1,200+税 ©Pony Canyon Inc.

SUMMER
02

Movie

夏を彩る映画。



title: アデライン100年目の恋

不老の体を持つヒロインは、自分の正体を隠すため、名前を偽り、孤独な人生を送っていた。しかし彼女はある日恋に落ちてしまう、その先に待ち受けるものは…。

「アデライン、100年目の恋」Blu-ray:3,800円+税 DVD:3,300円+税 発売:販売元:松竹 ©2015 LAKESHORE ENTERTAINMENT GROUP LLC, KIMMEL DISTRIBUTION, LLC AND LIONS GATE FILMS INC. All Rights Reserved

title: サバイバルファミリー

世界中から電気が消えた世界で、家族が協力し生き抜く物語。電気が無くなった世界のリアルさに貴方も他人事ではいなくなるはず…。

「サバイバルファミリー」発売元:フジテレビジョン・販売元:ポニーキャニオン 価格:DVD¥3,800(本体)+税 Blu-ray¥4,700(本体)+税 ©2017フジテレビジョン 東宝 電通 アルタミラビリティ



title: アイアムアヒーロー

恐ろしいウイルス感染により日本列島が瞬く間に地獄の世界へと変貌。1人の牙えない漫画家のサバイバル生活が待ち受けた先には…。

©2016映画「アイアムアヒーロー」制作委員会 ©2009東宝映画/小学館 発売元:東宝 販売元:エイベックスピークチャーズ

SUMMER
03

Food

ひんやりフード。



menu:
冷やし汁&キャラメルバウム

夏バテ気味…そんな時にオススメなのが無印良品の冷やし汁。ご飯にかけるだけで美味しくいただけます。今回はきゅうり、豆腐、大葉、梅干し、ゴマを自分で足し、よりさっぱりと。バウムクーヘンは冷凍するのも◎。

EDITOR'S NOTE

たっぷり時間のある大学生の夏休み。このページを、1人で過ごすのんびりした時間や大切な人との贅沢な時間の参考にしてみてください。皆さんの夏が有意義でキラキラ輝いたものになりますように! (福田)

夏休みの予定は決まりましたか?

青空が続いて外のレジャーが楽しめますよね。ただ...毎日とにかく暑い! 今回は「インドアの夏」をご提案。涼しい部屋でも夏を満喫しちゃいましょう!

TELL ME, TEACHER!!

教えて先生!!

「どう働くか」をいつ頃から意識すればいいですか?

人それぞれですが、早い段階から意識してほしいですね。大学で学んだことは、その後のキャリア形成にも影響します。経営学部では、希望する業種や職種に合わせた専門科目の履修の仕組みとして「キャリアシヨップシステム」を採用しています。どんな学習がどんなキャリアにつながるかを意識しながら選ぶことで、自分のキャリアのスタートを考える機会にしてください。

地域社会と関わることで、どんな影響を受けますか?

地域プロジェクト実習など体験型の学修科目に参加した学生は、以前よりも地域への興味や関心が高まります。多様な立場や職業を持つ大人と出会うなかで、地域にはいろんな仕事があることを知り、課題や魅力にも気づくでしょう。地域に飛び込み、地域を知ることで、目指すキャリアの選択肢も広がります。卒業後も休日に関わりを続けるなど継続的な関わりを楽しんでいる先輩たちもいますよ。

NPOやソーシャルビジネスの活動は地域によって差がありませんか?

そうした差が地域の特徴にもなると思っています。子育て支援が盛んな地域や、

YAMAOKA YOSHITAKU
山岡義卓先生
経営学部
国際経営学科



【専門分野】キャリアデザイン、大学の地域連携活動
本校前任前から築いてきた神奈川県内の企業やNPO、農家とのつながりを生かしながら、体験型学修科目の担当として地域と連携した学習機会を設けている。ゼミ生と地域活動にも取り組む。

聞いた人=
湘南ひらつかキャンパス
学生スタッフメンバー

山岡先生、
キャリア形成や
地域活動について
知りたいです!

NPOなどの非営利組織に
経営学はどう関係しますか?

P.F.ドラッカーの「非営利組織の経営」(ダイヤモンド社)にも書かれているように、企業のビジネスは対価を支払う顧客がサービスの受け手になりますが、NPOは必ずしもそうではありません。子ども食堂を運営するNPOならサービスの受け手は子どもですが、対価を支払う顧客は寄付者だったりします。サービスの質を高めつつ、顧客も満足させる必要があるため、非営利組織の経営は難しいのです。そういう面でも経営学が関係してきます。

町工場の旋盤工であり、作家の小関智弘さんが書いた「働くことは生きること」(講談社現代新書)。昭和の時代の体験談ですが、働くことの本質が強く伝わってきます。小関さんの元でインタビューする気持ちで読んでみては?



副読本



LEARNING, QUALIFICATIONS, STUDY ABROAD
学修・資格・国際交流のこと

LEARNING

学修

1 前学期終了科目の成績発表について

「学業成績通知表」のダウンロードについて
 Web St@tion上で、学業成績通知表(PDF)を閲覧・印刷することができます。「学業成績通知表」確認後、不明な点がある場合は、各キャンパスの教務課までお申し出ください。
 ▶ **Y** **S** 9月6日 **S** 教務課

2 後学期履修登録について

- 横浜キャンパス (学部)
 履修制限科目応募 ▶ 1次募集9月11日 **S** ~ 13日 **S** ▶ 2次募集9月18日 **S**
 *1次募集で定員に満たない科目については2次募集を行い、再度抽選を実施します。なお、2次募集においても定員に満たない科目については本登録期間で先着順受付となります。
 履修本登録 ▶ 9月20日 **S** ~ 23日 **S**
 履修登録確認 ▶ 9月26日 **S** ~ 29日 **S**
- 横浜キャンパス (大学院)
 履修本登録 ▶ 9月20日 **S** ~ 23日 **S**
 履修登録確認 ▶ 9月26日 **S** ~ 27日 **S**
- 湘南ひらつかキャンパス (学部)
 履修制限科目応募 ▶ 9月18日 **S** ~ 19日 **S**
 履修本登録 ▶ 9月21日 **S** ~ 23日 **S**
 履修登録確認 ▶ 9月27日 **S** ~ 30日 **S**
- 湘南ひらつかキャンパス (大学院)
 履修本登録 ▶ 9月21日 **S** ~ 23日 **S**
 履修登録確認 ▶ 9月27日 **S** ~ 30日 **S**

3 各種検定試験合格者の単位認定手続きについて

受付期間 ▶ **Y** **S** 9月20日 **S** ~ 26日 **S**
S 教務課 [詳細] 追って掲示・Web St@tion “事務からのお知らせ”

4 外国語検定試験資格取得に係る報奨制度について

指定の検定試験に合格すると受験料が戻ります。

受付時間 ▶ **Y** **S** 9月20日 **S** ~ 26日 **S**
S 教務課 [詳細] 追って掲示・Web St@tion “事務からのお知らせ”

5 資格教育課程

- 教員免許状一括申請説明会 ▶ **Y** 10月4日 **S** 12:40 ~、19:00 ~ | **S** 10月4日 **S** 12:50 ~ [対象:卒業年次生(大学院生含む)で2019年度に一括申請願を提出した者]
- 小学校教員養成特別プログラム応募説明会 ▶ **Y** 10月11日 **S** 12:40 ~ | **S** 10月18日 **S** 12:50 ~ [対象:2年次生希望者]
- 介護等体験説明会 ▶ **Y** 11月6日 **S** 12:40 ~ ~ 8日 **S** 12:40 ~ | **S** 11月8日 **S** 12:50 ~ [対象:2年次生以上(中学校免許取得希望者)]
- 教育実習最終手続き説明会 ▶ **Y** 12月4日 **S** 12:40 ~ ~ 6日 **S** 12:40 ~ | **S** 11月10日 **S** 11:00 ~ [対象:3年次生以上(2020年度教育実習予定者)]
- 教職 ▶ **Y** 教職課程支援室 | **S** 資格教育課程支援室
- 社会教育、学芸員、日本語教員養成 ▶ **Y** 資格教育課程課 | **S** 資格教育課程支援室

QUALIFICATIONS

資格

○ 資格取得講座について

- 申込受付中講座(7月11日 **S** 締切)
 ● 基礎力アップTOEIC®TEST対策 **Y**
 ● Microsoft® Office Specialist (Word・Excel・PowerPoint) **Y**
 ● ITパスポート **Y**
- 申込受付中講座(7月25日 **S** 締切)
 ● 知的財産管理技能検定3級 **Y**
 ● 秘書技能検定2級 **Y**
 ● 秘書技能検定準1級 **Y**
 ● 日商簿記検定3級 **Y** **S**
 ● 日商簿記検定2級 **Y**
 ● 中小企業診断士(第1次試験対策) **Y**
 ● 世界遺産検定2級 **Y**
 ● 公務員試験(警察官・消防官・教養市役所コース) **Y** **S**

- Microsoft® Office Specialist (Excel・PowerPoint) **Y**
- 後学期開講講座・ガイダンス (GD) 日程
 ● ツアーコンダクター(国内旅程管理主任者)
 ▶ **Y** GD:9月28日 **S**・10月1日 **S**・10月4日 **S** 12:40 ~ 13:15 (3号館307) ▶ 申込期間:9月20日 **S** ~ 10月10日 **S**
 ● 環境社会検定® (eco検定)
 ▶ **Y** GD:9月26日 **S** 12:40 ~ 13:15 (3号館306) ▶ **S** GD:9月24日 **S** 12:45 ~ 13:20 (6号館205) ▶ 申込締切:9月26日 **S**
 ● 社会保険労務士
 ▶ **Y** GD:9月24日 **S**・9月28日 **S**・10月5日 **S** 12:40 ~ 13:15 (3号館201) ▶ 申込期間:9月20日 **S** ~ 10月24日 **S**
 *昼食をとりながらの参加も可能です。申込締切後も定員に余裕がある場合は受け付けます。
S 広報部 (1号館2F) | **S** 就職課 (11号館1F)
 [詳細] 掲示・Web サイト



STUDY ABROAD

国際交流・留学

○ 海外留学 語学研修の説明会について

海外留学説明会(本学が実施している海外留学全般についての説明会) ▶ **Y** 9月30日 **S**・10月1日 **S** 12:40 ~ ▶ 場所:3号館305講堂 | **S** 10月8日 **S**・10日 **S** 12:45 ~ ▶ 場所:1号館249教室
 *同じ内容にて2回実施します。
 推薦語学研修説明会 ▶ **Y** 10月2日 **S**・3日 **S** 12:40 ~ (全地域) ▶ 場所:3号館305講堂 *同じ内容にて2回実施します。
S 10月11日 **S** 12:45 ~ (全地域) ▶ 場所:11号館第1会議室 **S** 国際センター (**Y** 国際課29号館2F | 平塚国際課 **S** 11号館1F)

CAMPUS LIFE
学生生活のこと

INFORMATION TECHNOLOGY

IT環境

1 MNS Web について

各施設の利用や各種サービスに関する案内は、掲示と情報システム推進部のWebサイト(MNS Web)に掲載しています。最新のお知らせが掲載されるので、定期的にご確認ください。MNS Web ▶ <http://mns.kanagawa-u.ac.jp/>

2 JINDAIメールシステムについて

JINDAIメールはOffice365のサービスを利用したシステムで、メールの利用やOfficeのダウンロードが行えます。JINDAIメールのメールアドレスとパスワードはWeb St@tionのお知らせに個別に通知していますので、ご確認ください。JINDAIメールの詳細はMNS Webからご確認ください。

3 ノートPCの貸出について

学内ネットワークに無線LAN接続可能なノートPCの貸出を行っています。所定の用紙に記入し、学生証を添えて申込をしてく

ださい。1泊2日で貸出可能です。事前予約、団体予約(教員のみ)も行っています。**S** MNSカウンタ (**Y** 6号館2F | **S** 11号館3F)

LIBRARY

図書館

1 夏季長期貸出について

次のとおり、図書夏季長期貸出を行います。対象者 ▶ 学部生のみ | 貸出冊数 ▶ 10冊まで | 受付開始日 ▶ 7月8日 **S** | 返却期限日 ▶ 9月27日 **S** *厳守

2 展示企画について

次の通り、展示企画を予定しています。テーマ ▶ 「宇宙の歴史」 | 会期 ▶ 7月中旬 ~ 9月中旬を予定 | 場所 ▶ 横浜図書館1F展示コーナー | 主催 ▶ 神奈川大学工学部 宇宙エレベータープロジェクト

3 神奈川大学図書館HP

開館日程や各種イベント・ガイダンスの案内は、図書館HPでご確認ください。
 ▶ <https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/>

EMPLOYMENT
就職のこと

1 [全学年対象] インターンシップについて

夏季休業中を利用し、インターンシップに奮って参加しましょう。就職課ではインターンシップに関する相談を受け付けています。**S** 就職課

2 [4年次・M2] 進路報告登録について

現在の就職活動状況を、KUキャリアナビの「進路報告登録」から報告をお願いします。

内定の有無や公務員受験、進学にかかわらず全員登録してください。登録内容は何度でも更新できます。**S** 就職課

3 [3年次・M1] 後学期就職オリエンテーションの実施について

Y 10月4日 **S**・5日 **S**・7日 **S** ~ 10日 **S** に実施します。**S** 10月10日 **S** (理学部)・11日 **S** (経営学部)に行います。詳細はメール配信、掲示等にてお知らせいたします。

**大学からの
お知らせ**

このインフォメーション欄以外でも、大学からの通知や連絡はたくさんありますので、ウェブサイトの「お知らせ」および所定の掲示板は毎日確認するように心がけてください。

- Y** = 横浜キャンパス
- S** = 湘南ひらつかキャンパス
- = 学修関連情報
- = 就職関連情報
- = お金に関する情報
- = 健康に関する情報
- = 学生生活に関する情報



【夏季一斉休業期間について】下記の他に事務取扱いをしない日もあります。詳細はHP等でご確認ください。
【その他】大学院の学位論文に関する日程は履修要覧をご確認ください。変更の場合もありますので掲示板等で確認ください。

2019 7 July

日	学部	大学院
1 M		
2 T		
3 W	学内合同企業説明会	
4 T	資格取得講座	学内合同企業説明会
5 F		
6 S	TOEFL-ITP	
7 S		
8 M	資格取得講座	
9 T	学内合同企業説明会 (IT企業版)	
10 W	学内合同企業説明会 (IT企業版)	
11 T	学内合同企業説明会 (IT企業版)	
12 F		
13 S		
14 S		
15 S	海の日	
16 T		
17 W		
18 T		
19 F		
20 S	補講日	
21 S		
22 M		
23 T	補講日	
24 W	前学期授業終了	
25 T		
26 F		
27 S	前学期末定期試験予備日	
28 S	前学期末定期試験予備日	
29 M		
30 T		
31 W		

2019 8 August

日	学部	大学院
1 T	夏期休業開始	
2 F	前学期末定期試験予備日	学内合同企業説明会兼選考会
3 S	夏期集中講義期間	
4 S	夏期集中講義期間	
5 M		
6 T		学内合同企業説明会 (IT企業版)
7 W		
8 T		
9 F		
10 S		
11 S		
12 S		
13 T		
14 W		
15 T		
16 F		
17 S		
18 S		
19 M		
20 T		
21 W		
22 T		
23 F		
24 S		
25 S		
26 M		TOEFL-ITP
27 T	夏期集中講義	夏期集中講義
28 W	夏期集中講義	夏期集中講義
29 T		
30 F		
31 S		

2019 9 September

日	学部	大学院
1 S		
2 M		
3 T	夏期集中講義	夏期集中講義
4 W	夏期集中講義	夏期集中講義
5 T		
6 F		
7 S		
8 S		
9 M		
10 T		学内合同企業説明会兼選考会
11 W		学内合同企業説明会兼選考会
12 T	English Camp	
13 F	English Camp	
14 S		
15 S		
16 S		
17 M		
18 W		
19 T	夏期休業終了	入学式
20 F		後学期授業開始
21 S		
22 S		
23 S		秋分の日 (ただし授業日)
24 T		
25 W		
26 T		
27 F		
28 S		TOEFL-ITP
29 S		9月期卒業式 9月期学位授与式
30 M		留学説明会

開室・開館案内【8・9月】

夏季一斉休業期間【8月13日(火)～8月16日(金)】 *左記の他に事務取扱いをしない日もあります。詳細はHP等でご確認ください。

横浜 YOKOHAMA CAMPUS

施設	夏季休業期間中 8月1日(火)～9月19日(金)		9月20日(金)以降	
	教務課・学生課	月～金 8:45～16:30	月～金 8:45～19:00 土 8:45～16:30	月～金 8:45～19:00 土 8:45～16:30
資格教育課程課	月～金 8:45～16:30	月～金 8:45～16:30	月～金 8:45～16:30	
教職課程支援室	月～金 9:00～16:30	月～金 9:00～19:00 土 9:00～16:30	月～金 9:00～19:00 土 9:00～16:30	
教育支援センター	月～金 9:00～16:30	月～金 9:00～18:00	月～金 9:00～18:00	
国際センター	月～金 9:00～16:30	月～金 9:00～18:00	月～金 9:00～18:00	
就職課	月～金 9:00～17:00	月～金 9:00～18:00 土 9:00～16:00	月～金 9:00～18:00 土 9:00～16:00	
広報事業課	月～金 8:30～16:30 土 9:00～17:00	月～金 8:30～16:30 土 9:00～17:00	月～金 8:30～16:30 土 9:00～17:00	
財務課	月～金 8:30～16:30 (窓口取扱 9:00～15:30) *ただし、12:30～13:30を除く *現金取扱日が限られますので ご注意ください	月～金 8:30～16:30 (窓口取扱 9:00～15:30) *ただし、12:30～13:30を除く	月～金 8:30～16:30 (窓口取扱 9:00～15:30) *ただし、12:30～13:30を除く	
図書館	月～土 9:30～18:00 *9月11日～18日は休館。その他の休館日は図書館HPをご確認ください。	月～土 8:50～21:30 日・祝 9:30～18:00	月～土 8:50～21:30 日・祝 9:30～18:00	
保健管理センター	月～金 8:30～16:30	月～金 8:30～19:00 土 8:30～16:30	月～金 8:30～19:00 土 8:30～16:30	
学生相談室	詳細はホームページや 掲示板などお知らせします。	月～金 10:00～18:00	月～金 10:00～18:00	
演習室 11号館	6号館 205-208-2	月～金 9:15～19:30	月～土 8:45～20:40 (土は基本205以外閉室)	
	202-208-1	閉室		
	23号館 103-109-111	閉室	月～土 8:45～21:00	

湘南ひらつか SHONAN HIRATSUKA CAMPUS

施設	夏季休業期間中 8月1日(火)～9月19日(金)		9月20日(金)以降	
	教務課・学生課	月～金 8:50～16:50	月～金 8:50～19:00 土 8:50～16:50	月～金 8:50～19:00 土 8:50～16:50
資格教育課程支援室 [6号館]	月～金 8:50～16:30	月～金 8:50～17:00 第2・4土 8:50～16:30	月～金 8:50～17:00 第2・4土 8:50～16:30	
教育支援センター	月～金 8:50～16:50	月～金 8:50～16:50	月～金 8:50～16:50	
平塚国際課	月～金 8:50～16:50	月～金 8:50～17:10	月～金 8:50～17:10	
平塚就職課	月～金 8:50～17:00	月～金 8:50～19:00	月～金 8:50～19:00	
平塚図書館	月～金 9:10～16:50 *8月10日～18日は休館。その他の休館日は図書館HPをご確認ください。	月～土 8:50～19:30 日・祝 9月は休館です。	月～土 8:50～19:30 日・祝 9月は休館です。	
保健管理センター	月～金 8:50～16:50	月～金 8:50～19:00 土 8:50～16:50	月～金 8:50～19:00 土 8:50～16:50	
学生相談室	詳細はホームページや 掲示板などお知らせします。	月～金 9:00～17:00	月～金 9:00～17:00	
演習室 11号館	306-307	月～金 8:45～17:00	月～金 8:45～19:50 土 8:45～17:00	
	303-304-305	閉室	月～金 8:45～19:50 土 閉室	
	201-202	閉室	月～金 8:45～17:30 土 閉室	

*8月29日(金)は課内研修のため、学生課・平塚学生課は事務取扱いを行いません。
*8月5日(日)は課内研修のため就職課・平塚就職課は事務取扱いを行いません。
*原則として、土・日・祝日はお休み。
*変更の場合もありますので掲示板等で確認ください。

OTHER
その他

1 学生相談室より

ご相談の内容、個人の秘密は固く守ります。どうぞ安心してお気軽にご利用ください。
Y28号館2F @045-491-2162 (直通)
S11号館1F @0463-59-5975 (直通)

2 休学について

休学は、病気その他の理由によって長期にわたり修学できないときに願ひ出ることができます。また、定められた期限までに休学を願ひ出ると学費が減額されます。後学期休学の減額期限は10月31日(金)です。期限後の減額の取扱いはできませんので注意してください。[詳細]学生課

3 学外で合宿を計画しているクラブ・サークルへ

事前に合宿遠征届(所定用紙)を提出してください。未提出の場合、万一、事故があっても保険が適用されません。[詳細]学生課

4 不正薬物に関する注意

近年、大学生による不正薬物の使用が報道されています。軽い気持ちで不正薬物を使用したことによる心身への影響は計りしれません。また、万一、友人から使用を勧められていたり、悩みのある人は保健管理センターや学生相談室などに相談してください(学生生活支援部・保健管理センターより)。

5 本人・保証人住所・電話番号の変更について

住所変更が生じた場合、次のうちどちらかの方法で変更してください。

- Web St@tion上、「学生情報入力システム」より変更。
- 学生課にて、「本人・保証人住所カード」に記入し提出。

6 遺失物について

学内で拾得された遺失物は3ヵ月(衣類は1ヵ月)保管しています。心当たりのある方は窓口まで来てください。[詳細]学生課

HEALTH
健康のこと

1 保健管理センターより

【熱中症に注意!】
暑さを避ける工夫をし、こまめに水分・塩分補給をしましょう。睡眠不足、朝食を抜くことも熱中症の原因となります。日常の健康管理に気を配りましょう。
【健康診断未受診者の方へ】
必ず各自で受診し、結果を保健管理センターに提出してください。受診機関や検査項目など不明な点は保健管理センターまで。

【健康診断証明書の発行について】

以下の場合、健康診断証明書の発行ができませんのでご注意ください。

- 今年度の健康診断が未受診
 - 今年度の健康診断で指示された再検査が未受診
- 速やかに保健管理センターに来室してください。校医面談が必要な場合があり、発行可能になるまで、数日を要する場合があります。

卒業生(9月期卒業は9月末日まで発行可)▶9月期卒業の学生は、10月以降に発行はできません。

▶自動発行情設置場所: Y 1号館1F、18号館就職課 | S 11号館1F

【夏季休業中の開室】

開室時間と校医相談日程が変更となります。保健管理センターHPでご確認ください。[詳細]保健管理センター Y @045-481-2523 (直通) | S @0463-73-9050 (直通)

2 授業中や課外活動中にケガをしたときは…

学部・大学院の学生は全員、入学時に「学生教育研究災害傷害保険」「団体総合補償制度費用保険」に加入しています。(留年者は学生課窓口にて再度加入手続きを行ってください)。授業中のケガ、通学中のケガや課外活動によるケガの場合、保険金支払いの対象となります。[詳細]学生課

MONEY
お金のこと

1 奨学金

家計が急変したとき、および現在募集中の奨学金については相談してください。[詳細]学生課

2 日本学生支援機構奨学金について

卒業年次生対象の返還にかかる書類の配付および返還説明会について

日時▶10月初旬掲示
返還に関する手続きや必要書類の提出期限などを説明します。必ず出席してください。*返還にかかる書類を11月初旬に提出していただきます。

3 奨学金の願書受付について

- ①神奈川大学出身者支援奨学金(予約制度)▶7月18日(土)・19日(日)
- ②神奈川大学後援会給付奨学金▶9月23日(月)・24日(火)
- ③神奈川大学宮陵会給付奨学金(学部生対象)2期募集▶9月23日(月)・24日(火)▶神

奈川大学宮陵会大学院給付奨学金▶9月23日(月)・24日(火)▶神奈川大学奨励奨学金▶10月23日(金)・24日(土)▶神奈川大学海外活動支援奨学金(2期募集)▶12月12日(金)・13日(土) *その他の奨学金については、随時掲示でお知らせしています。

4 教育ローンについて

銀行と提携し、教育ローンの紹介を行っています。国の教育ローン(日本政策金融公庫)のパンフレットも用意しています。[詳細]財務課 | S 学生課

5 学費納入について

分割納入の方の第二分納期分学費の納入期限は10月31日(金)です。

【振込用紙について】

新入生以外▶4月に第一分納期分とともに送付済み|新入生▶9月に送付|留年生▶10月中旬に送付。紛失した場合は申し出てください。[詳細]財務課

2018（平成30）年度決算について

2018年度決算は2019年5月21日開催の理事会で決定し、5月28日の評議員会で承認されました。承認された概要は以下のとおりです。

I. 重点事業の概要

創立80周年を機に策定した「学校法人神奈川大学将来構想（以下、将来構想）」を実現するため、2018年に策定した「将来構想実行計画（2018-2028）」に基づき、各事業を推進しました。

将来構想実行計画の推進

みなとみらいキャンパス開設と創立100周年を見据え、みなとみらいキャンパス計画及びキャンパス新総合計画の推進、国際日本学部（設置届出中）の設置と魅力的な教育組織の構築、将来構想を推進するための財政基盤の強化を重点事業とした将来構想実行計画（2018-2028）を策定し、各計画における検討を進めました。

国際系新学部構想の実現

本学のグローバル化の推進に向け、YOKOHAMAに設立された本学の歴史、及び優秀な学生の確保等の観点から、日本の文化と歴史に深い理解を持ち、国際交流を進めるグローバルな人材を養成する国際日本学部（設置届出中）の2020年度開設に向け、文部科学省への設置届出に係る手続を行いました。

みなとみらいキャンパス計画の推進

2018年4月にみなとみらい21中央地区43街区の土地を取得し、国際日本学部（設置届出中）をはじめとするグローバル系学部を集約する新キャンパスを2021年4月に開設（2020年11月竣工予定）するため、2018年6月に施工業者を確定し、10月に着工しました。併せて、ソーシャルモモンズ（交流施設）ワーキンググループを設置し、飲食ゾーン、図書施設、各階ラウンジ及びラボゾーン等について検討を進めました。また、教職協働による施設の検討を行い、設計要件に反映しました。

将来構想を推進するための財政基盤の強化

将来構想実行計画（2018-2028）の重点事業に掲げた諸施策を支える財政基盤の強化とともに、創立100周年以降もさらに発展するための安定的な財政基盤の確立を目指し、キャンパス新総合計画、新機軸による教育組織の再編、収支改善策等を加味した中長期財政計画（2018-2028）を策定しました。

1. 大学

2018年度の最重要事業を以下の2点とし、「知の拠点」にふさわしい教育組織や教育研究環境の構築を推進するため、学長のリーダーシップの下、教学ガバナンスの強化と、グローバル化とダイバーシティの推進を基軸とし、(1)から(3)に掲げる教育研究体制の整備を進めました。

新学部への設置と魅力的な新教育組織の構築

国際日本学部（設置届出中）の2020年4月開設に向け、文部科学省に設置届出を行いました。また、みなとみらいキャンパスへの国際日本学部（設置届出中）、外国語学部及び経営学部（2021年度国際経営学部への改組構想中）の移転によるグローバル系学部の集約と、教育組織の横浜への集約に向けた準備を進めるとともに、大学共通教養教育をはじめとする教育実施体制の整備や、他の既存組織との充実に向け、引き続き検討を進めました。また、障がい等や理由に差別化不利益が生まれないよう教育環境の整備を進め、様々な配慮を求める学生のニーズに対応して確かなサポートを行うとともに、学生相談や学修相談等の体制を整備し、多様な学生への支援に努めました。

みなとみらいキャンパス計画の推進と教育研究環境の向上

みなとみらいキャンパスの2021年4月開設に向け、新たな時代にふさわしいキャンパスの計画を策定しました。また、みなとみらいキャンパスの開設とともに、教育組織の移転や体育・スポーツ施設の整備を進め、キャンパス新総合計画を策定し、見直しを図りました。計画の検討にあたっては、教育と研究の交流を促し、社会に開かれた知的空間としての図書館の機能強化等、「知の拠点」にふさわしい大学づくりを検討しました。また、地域社会との協力・連携体制を構築し、研究成果及び知的財産を社会に還元しています。さらに、神奈川県、ヨコハマ グランド インターコンテナホテルをはじめとした自治体・企業等と包括協定を締結するとともに、地域社会との連携の拠点となる社会連携センターの設置準備を進めています。

① 教育の質の向上と多様な教育の展開

高大接続をはじめ、初年次導入教育等、教養教育と専門教育との有機的な連関に基づき、柔軟で魅力的な教育課程の改革に取り組み、大学共通教養教育の実施に向け共通教養教育センターを設置しました。

社会教育課程、学芸員課程、日本語教員養成課程の連携を強化しました。

同時に、各学部の教育課程においては、学生が自ら主体的・能動的に考え課題に取り組む学際的・国際的なプログラムを拡充し、ゼミナール等の少人数教育や体験型学習等と組み合わせる主体的・対話的で深い学びの促進に努めました。また、学生の課内・課外活動を支援し、良識ある市民の育成と社会性の涵養に力を入れ、多様な人々が共生し人間的な成長を促しあうコミュニティの醸成に努め、その実現のために神奈川大学ダイバーシティ宣言を公表し、全構成員にパンフレットを配付する等、啓発活動と情報発信に取り組ましました。

また、様々な角度からの自己点検・評価として、卒業生調査及び学外有識者との懇談会を実施しました。

② 特色ある研究と教育の推進

国内外各地から集う多様な学生・教員の交流と国際的な研究成果の発信を推進しました。「海とみなと」の地理的・歴史的条件を共有する国内外の大学間ネットワークの構築に向け、神戸学院大学に続き、山形大学等国内外の大学と協定を締結し、各大学の個性と多様性を活かした文理融合型の特色ある研究・教育プログラムの開発や単位互換等の多様な交流を展開しました。また、2017年度に開設した上海交流センターに続く海外活動拠点の設置に向けた検討も開始しました。

国内外の学生たちが共同生活を通じて国際感覚を育む新国際学生寮（2019年7月竣工予定）の建設を進めるとともに、留学生の日本語教育強化を担う日本言語教育センターの設置を目指し、関係規程の検討に着手しました。また、日本語・日本文化プログラムのほか、外国語による授業科目の拡充や国内外で国際性を身につける多様な教育プログラムの開発に取り組み、学生の意欲や能力を高める教育を目指しました。前年度に引き続き、国内外の学生が共に主体的・能動的に取り組む、多様な多様な文化に触れられる「インターナショナルウィーク（横浜キャンパス「スペイン」、湘南ひらつかキャンパス「マレーシア）」」を開催しました。

また、大学院生や学生の教育と研究支援を目的とする、海外の優れた研究者の受け入れ体制を整備したほか、本学教員による世界的水準の学術研究を広く社会に発信するため、英語版広報誌「PROUD BLUE」を活用するなど、広く世界に発信する体制を強化しました。

③ キャリア形成と学生支援の強化

就職支援強化とキャリア教育の改革を進めました。宮際会をはじめとするOB・OGとの連携を強化するとともに、U・Iターン支援については、岡山県、鳥取県、高知県、京都府、青森県、千葉県、6府県と新たに協定を結び、これまでに24府県1政令指定都市との協定を締結しました。各地域で行われる就職説明会やインターシップの情報提供、学内での就職セミナー、企業説明会等の就職支援に向けた取組みも進められ、各学部の就業率向上が期待されています。

また、全学的な課題に対応する機関であるセンター等に所属する新たな教員任用制度の導入に向け、規程の整備、検討を進めています。

④ 附属学校管理運営体制の強化

本年度から、教務部長、生徒部長、進路部長、広報部長の4部長を管理職として位置づけ、管理運営体制の強化を図りました。そのことによりグローバル化、ICT教育、STEM（Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Art（芸術）、Mathematics（数学））教育等、附属学校へ目指す教育への取り組みに対して組織的で機動的な学校運営を行いました。

⑤ 事務職員人事制度・事務組織改革

みなとみらいキャンパス構想や教学改革の推進を見据えた事務組織全体の在り方、業務の平準化とワーク・ライフ・バランスを実現する事務組織を目指し、事務組織改編プロジェクトを発足させ、みなとみらいキャンパスの事務組織の見直し、事務組織全体の改編等を検討しました。今後、2020年4月の実現を目指します。

⑥ 中長期財政計画の策定及び推進

将来構想実行計画（2018-2028）に掲げた重点事業の実現と安定的な財政基盤の確立を目指し、中長期財政計画（2018-2028）を策定しました。中

長期財政計画では、各学部等の新機軸による教育組織の充実、新機軸による教育プログラムと教員組織の充実、教育環境整備のための施設設備の充実、キャンパス新総合計画の推進を主な施策とし、2018年度は、経費削減や2020年度からの学費改定等、財政基盤の強化に向けた施策を進めました。

文部科学省等からの補助金や、研究活動に関わる外部資金の獲得については、2018年度も引き続き、私立大学等経常費補助金の私立大学等改革総合支援事業（タイプ4：グローバル化）に採択されるとともに、JST（科学技術振興機構）やNEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）の大型研究プロジェクトの競争的研究資金も採択されました。さらに、展示会出展や大学の研究シーズと企業のニーズとのマッチングの機会となるJST新技術説明会に参加する等、学外とのマッチング強化を通じて、企業からの受託・共同研究の受け入れや技術移転等を促進しました。

① 事業会社の活用

② 魅力あるキャンパスの構築

③ みなとみらいキャンパス計画の推進

2018年度、みなとみらいキャンパスの所有権が本学に移転した後、施工者選定、起工式等を行い、準備工事、本体工事に着手しました。並行してプロジェクトチームを結成し、ソーシャルモモンズ、図書施設等の機能について検討しました。なお、掘削工事において地中障害物への対応等が生じたものの、工期の遅れを取り戻すための計画を策定し、建設を行っています。

④ キャンパス新総合計画の策定・推進

みなとみらいキャンパス開設、経営学部及び理学部の移転に伴う横浜キャンパスマスタープランの見直し、図書館の改修、理学部移転に伴う教育施設の整備、中山キャンパス400mラック整備をはじめとした体育・スポーツ施設の整備、新国際学生寮及び30号館（宮際会館）の建設を踏まえたキャンパス新総合計画を策定し、各計画を推進しました。2018年度は、30号館（宮際会館）が竣工し、新国際学生寮は2019年7月の竣工に向け建設を進めています。また、中山キャンパス400mラック整備については施工業者を選定し、図書館の改修については設計業者を選定しました。

⑤ 将来構想を実現する組織及び人事制度の強化

⑥ 新学部設置等を踏まえた教員組織の再編

大学の重点事業である、「新学部の設置と魅力的な教育組織の構築」に基づき、国際日本学部の設置等に対応した、教員組織の再編等を検討し、新任教員の採用が決定しました。

また、全学的な課題に対応する機関であるセンター等に所属する新たな教員任用制度の導入に向け、規程の整備、検討を進めています。

⑦ 附属学校管理運営体制の強化

本年度から、教務部長、生徒部長、進路部長、広報部長の4部長を管理職として位置づけ、管理運営体制の強化を図りました。そのことによりグローバル化、ICT教育、STEM（Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Art（芸術）、Mathematics（数学））教育等、附属学校へ目指す教育への取り組みに対して組織的で機動的な学校運営を行いました。

⑧ 事務職員人事制度・事務組織改革

みなとみらいキャンパス構想や教学改革の推進を見据えた事務組織全体の在り方、業務の平準化とワーク・ライフ・バランスを実現する事務組織を目指し、事務組織改編プロジェクトを発足させ、みなとみらいキャンパスの事務組織の見直し、事務組織全体の改編等を検討しました。今後、2020年4月の実現を目指します。

⑨ 中長期財政計画の策定及び推進

将来構想実行計画（2018-2028）に掲げた重点事業の実現と安定的な財政基盤の確立を目指し、中長期財政計画（2018-2028）を策定しました。中

⑩ 戦術的広報活動の推進

2018年度は、2020年度の国際日本学部（設置届出中）の開設、外国語学部のリニューアル、2021年度のみなとみらいキャンパス開設を柱にして広報活動を展開し、大学自体の大きな動きとして、90周年を迎え次の100周年にむけて進化し続ける大学の姿を強調し、ブランド力向上に努めました。具体的には、新学部新キャンパスのサイトと募金サイトを新設し、SNSやニュース発信を強化しました。

附属学校広報については、安定的な志願者獲得に向けて、学校紹介パンフレットを作成し、1個と1個と大切に、自主独立の精神をばくも教育理念」の周

知に努める広報活動を行いました。

⑪ 創立90周年記念事業の実施

創立90周年を記念する行事として、創立90周年記念イベント「協定校教職員交流プログラム」を開催したほか、創立90周年記念刊行物として「神奈川大学人物誌 横浜専門学校編」を刊行し、毎年実施しているホームカミングデー、神大フェスタ、平塚祭を創立90周年記念として実施しました。ホームカミングデーの式典では本学の発展に寄与した校友へ感謝表彰を実施するとともに、創立者の出身地の内子町の協力を得て、「米田吉盛展」を開催しました。また、創立100周年までを見据え、みなとみらいキャンパス開設神奈川大学創立100周年記念募金を創設し、募金を開始しました。

また、創立90周年を記念し、創立記念日の5月15日に朝日・読売・日経・神奈川・愛媛の5紙に新ビジュアルイメージを使用した15段広告を掲載しました。

⑫ 社会、地域及び校友との連携

⑬ 地元自治体・企業等との連携

2018年度は、地域連携推進室を中心に、地元神奈川県・横浜市・平塚市をはじめ県内自治体との連携及び協定等により以下の取り組みを実施しました。神奈川県とは、「かながわ発・中高生のためのサイエンスフェア」、「かながわ生100歳時代ネットワーク」等の活動に引き続き参加し、連携を深める中で「国際交流・グローバル人材の育成」、「未来改善」、「人生100歳時代の設計図の取組」、「神奈川の地域を担う人材育成」、「産学公の連携強化」を主軸とした包括連携協定を締結しました。横浜市とは、リニューアル開催された「ヨコハマ大学まつり」への参加に加え、大学・都市パートナーシップ協議会代表者会議において、本学学生が「まち×学生プロジェクト」の活動について発表するといった事業を行いました。

神奈川県、地元自治会等とは、「まち×学生プロジェクト」主催「六神祭」、「神大マルシェ」、「キャンドルナイト」等のイベントを通じて関係性を強化しました。平塚市とは、「平塚市・神奈川大学交流事業推進協議会」において策定された実施計画を基に、各種講演会・研修会への講師等の相互派遣を行ったことを含め、各種事業を実施しました。また、大磯町・二宮町とも、包括協定の下で、小学校・高学年を対象に「一日大学生」を開催しました。地域企業との連携としては、湘南信用金庫による寄付講座を開講し、平塚信用金庫とは、寄付講座や研修会等への相互の講師派遣のほか、「湘南ひらつか七まつり」における本学学生との連携等の事業を実施しました。また、外国語学部の学生が株式会社リクルートマーケティングパートナーズ及びアビニューセル株式会社と連携し、「みなとみらいのまちづくり」をテーマに定期的なワークショップを開催し、まちづくりへのアイデアを発表する「みんなどよろひプロジェクト」を実施しました。

⑭ 生涯学習の推進

横浜専門学校開校以来の伝統と実績を引き継ぎ、社会・地域貢献活動として大学の知を社会に提供し、生涯学習を推進しました。

⑮ 高校生等向けイベントの実施

1988年創設の「神奈川大学全国高校生俳句大賞」、2002年創設の「神奈川大学全国高校生理科・科学論文大賞」を引き続き実施したほか、高校生向け公開講座を開講しました。

両賞とも受賞作品は「17首の青春」「未来の科学者との対話」として出版されています。

⑯ 校友との連携

事業計画に基づく各種機会を通じて、卒業生団体である宮際会や、後援会、フロンティアクラブ、シルバー21といった団体をはじめ、多くの卒業生等のステークホルダーとの連携強化を図りました。また、宮際会の活性化と活動の場として、30号館（宮際会館）が竣工しました。卒業生情報の精度向上のため、卒業後2年目調査を継続し、新たに把握率の低い1991～2001年度の卒業生保証人（約39,424件）に宛てた調査を実施しました。

II. 平成30年度決算の概要

平成30年度は、将来構想実行計画（2018-2028）の重点事業である、みなとみらいキャンパス計画、キャンパス新総合計画および新学部構想が大きく進展しました。また、これらの計画を実現し、安定的な財政基盤を確立することを目的に策定した「中長期財政計画（2018-2028）」を推進しました。

決算状況は、予算で見込んでいた年度収支差額のマイナス額が縮小し、資金の状況や期末の財政状態は「中長期財政計画（2018-2028）」に比して良好な結果となりました。

平成30年度資金収支計算書

収入の部	
科目	決算額
学生生徒等納付金収入①	20,990,496
手数料収入②	1,080,864
寄付金収入③	455,795
補助金収入④	2,129,784
資産売却収入	90
付随事業・収益事業収入⑤	679,548
受取利息・配当金収入	171,181
雑収入	965,057
借入金等収入⑥	3,000,000
前受金収入	4,233,847
その他の収入	16,717,248
資金繰り調整勘定	△ 5,622,085
当年度資金収入合計	44,695,825
前年度繰越支払資金⑦	23,164,895
収入の部合計	67,860,720

支出の部	
科目	決算額
人件費支出⑧	13,338,496
教育研究経費支出⑨	6,734,604
管理経費支出	2,166,608
借入金等利息支出	57,054
借入金等返済支出	564,430
施設関係支出⑩	18,113,863
設備関係支出⑪	640,681
資産運用支出⑫	9,325,000
その他の支出	677,937
資金支出調整勘定	△ 569,832
当年度資金支出合計	51,048,841
翌年度繰越支払資金⑬	16,811,880
支出の部合計	67,860,720

当年度資金収支差額	△ 6,353,016
-----------	-------------

①【学生生徒等納付金収入】	入学金、授業料、施設設備資金、実験実習料などの学費です。海外実習や教職課程の履修費なども含まれています。
②【手数料収入】	①前期・後期入試、給費生試験、入学入試センター試験、推薦入試の検定料や証明手数料などです。
③【寄付金収入】	平成30年度に新設した神奈川大学創立100周年記念募金、米田吉盛教育奨学基金、学生の課外活動・教育活動などへの支援、教員の研究などに対して寄付をいただいています。
④【補助金収入】	国や県から大学・附属学校の人件費、教育研究活動に対する経費等に対し交付されている補助金の額です。また、教育研究活動に必要な大型機器を申請し、審査を経て交付される補助金などもあります。
⑤【付随事業・収益事業収入】	富士見高原研究所利用料、学生寮の寮費、受託事業、資格取得講座やみなとみらいエクステンションセンターの各種講座の受講料などの収入です。
⑥【借入金等収入】	みなとみらいキャンパス建設資金の一部として、30億円を借りました。
⑦【前年度繰越支払資金】	平成29年度から繰り越されてきた現金・預金の額です。
⑧【人件費支出】	専任教職員の給与・賞与、非常勤教員の給与、アルバイト料や退職金などです。
⑨【教育研究経費支出】	学生・教員の教育研究に要した諸経費です。通常の経費に加え、教育改革に必要な経費も含まれています。消耗品費、光熱水費、旅費、奨学費、委託費、賃借料などがあります。
⑩【施設関係支出】	みなとみらいキャンパスの土地取得費および建設費、新国際学生寮（仮称）、30号館（宮際会館）の建設費などです。
⑪【設備関係支出】	教育研究用の機器、図書の購入費用などです。授業講堂のAV機器整備なども含まれます。
⑫【資産運用支出】	施設整備の充実、既存設備の更新、奨学事業拡充などを目的として預金などの積立を毎年計画的に行い将来に備えています。
⑬【翌年度繰越支払資金】	令和元年度へ繰り越す現金・預金の額です。

平成30年度活動区分資金収支計算書

収入の部	
区分/科目	決算額
収入計	26,038,677
学生生徒等納付金収入	20,990,496
手数料収入	1,080,864
寄付金収入	229,554
補助金収入	2,103,130
その他収入	1,644,605
支出計	22,239,708
人件費支出	13,338,496
教育研究経費支出	6,734,604
管理経費支出	2,166,608
差引	3,798,969
調整勘定等	△ 676,897
教育活動資金収支差額①	3,122,072

収入の部	
科目	決算額
収入計	13,086,017
施設設備補助金収入	26,654
特定資産取崩収入	12,823,000
その他の収入	236,363
支出計	25,454,544
施設・設備関係支出	18,754,544
特定資産繰入支出	6,700,000
差引	△ 12,368,526
調整勘定等	△ 88,294
施設整備等活動資金収支差額②	△ 12,456,821
小計(③=①+②)	△ 9,334,748

収入の部	
科目	決算額
収入計	6,222,163
借入金等収入	3,000,000
特定資産取崩収入	2,975,000
その他収入	75,982
受取利息・配当金収入	171,181
支出計	3,247,618
借入金等返済支出	564,430
特定資産繰入支出	2,625,000
その他支出	1,134
借入金等利息支出	57,054
差引	2,974,546
調整勘定等	7,187
その他の活動資金収支差額④	2,981,732
支払資金の増減額(⑤=③+④)	△ 6,353,016
前年度繰越支払資金	23,164,895
翌年度繰越支払資金	16,811,880

①【学生生徒等納付金収入】	入学金、授業料、施設設備資金、実験実習料などの学費です。海外実習や教職課程の履修費なども含まれています。
②【手数料収入】	①前期・後期入試、給費生試験、入学入試センター試験、推薦入試の検定料や証明手数料などです。
③【寄付金収入】	平成30年度に新設した神奈川大学創立100周年記念募金、米田吉盛教育奨学基金、学生の課外活動・教育活動などへの支援、教員の研究などに対して寄付をいただいています。
④【補助金収入】	国や県から大学・附属学校の人件費、教育研究活動に対する経費等に対し交付されている補助金の額です。また、教育研究活動に必要な大型機器を申請し、審査を経て交付される補助金などもあります。
⑤【付随事業・収益事業収入】	富士見高原研究所利用料、学生寮の寮費、受託事業、資格取得講座やみなとみらいエクステンションセンターの各種講座の受講料などの収入です。
⑥【借入金等収入】	みなとみらいキャンパス建設資金の一部として、30億円を借りました。
⑦【前年度繰越支払資金】	平成29年度から繰り越されてきた現金・預金の額です。
⑧【人件費支出】	専任教職員の給与・賞与、非常勤教員の給与、アルバイト料や退職金などです。
⑨【教育研究経費支出】	学生・教員の教育研究に要した諸経費です。通常の経費に加え、教育改革に必要な経費も含まれています。消耗品費、光熱水費、旅費、奨学費、委託費、賃借料などがあります。
⑩【施設関係支出】	みなとみらいキャンパスの土地取得費および建設費、新国際学生寮（仮称）、30号館（宮際会館）の建設費などです。
⑪【設備関係支出】	教育研究用の機器、図書の購入費用などです。授業講堂のAV機器整備なども含まれます。
⑫【資産運用支出】	施設整備の充実、既存設備の更新、奨学事業拡充などを目的として預金などの積立を毎年計画的に行い将来に備えています。
⑬【翌年度繰越支払資金】	令和元年度へ繰り越す現金・預金の額です。

平成30年度事業活動収支計算書

収入の部	
科目	決算額
学生生徒等納付金	20,990,496
手数料	1,080,864
寄付金①	229,554
経常費等補助金	2,103,130
付随事業収入	679,548
管理用機器備品	966,232
教育活動収入計	26,049,824
人件費②	13,341,086
教育研究経費③	8,674,492
管理経費④	2,251,146
徴収不能額等	0
教育活動支出計	24,266,724
教育活動収支差額	1,783,101

受取利息・配当金	171,181
その他の教育活動外収入	0
教育活動外収入計	171,181
借入金等利息	57,054
その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計	57,054
教育活動外収支差額	114,127
経常収支差額	1,897,228

事業活動収入の部	資産売却差額	89
事業活動支出の部	その他の特別収入	336,392
特別収支	特別収入計	336,481
事業活動収入の部	資産処分差額④	110,710
事業活動支出の部	その他の特別支出	0
特別収支	特別支出計	110,710
特別収支差額	特別収支差額	225,771
基本金繰入前	基本金繰入額合計	△ 9,646,274
当年度収支差額⑤	当年度収支差額	△ 7,523,275
基本金取崩額	前年度繰越収支差額	△ 7,069,054
翌年度繰越収支差額	基本金取崩額	0
収支差額	翌年度繰越収支差額	△ 14,592,330

収入の部	
科目	決算額
収入計	6,222,163
借入金等収入	3,000,000
特定資産取崩収入	2,975,000
その他収入	75,982
受取利息・配当金収入	171,181
支出計	3,247,618
借入金等返済支出	564,430
特定資産繰入支出	2,625,000
その他支出	1,134
借入金等利息支出	57,054
差引	2,974,546
調整勘定等	7,187
その他の活動資金収支差額④	2,981,732
支払資金の増減額(⑤=③+④)	△ 6,353,016
前年度繰越支払資金	23,164,895
翌年度繰越支払資金	16,811,880

①【土地】	みなとみらいキャンパス校地を取得しました。
②【建物】	横浜キャンパスでは30号館（宮際会館）を建設、中山キャンパスでは硬式野球場本部庶務工事を実施しました。
③【教育研究用機器備品】	文部科学省からの補助金で購入した大型機器や教育・研究に必要な機器類の新増です。
④【建設仮勘定】	みなとみらいキャンパスや新国際学生寮（仮称）等の建設に関わるものですが、
⑤【第3号基本金引当金】	

2019 (令和元) 年度予算について

2019年度予算は、2019年3月14日及び5月28日(補正予算)開催の評議員会・理事会で決定されました。承認された概要は以下の通りです。

I. はじめに

本学園は「学校法人神奈川大学将来構想」を実現するため、2018年度に将来構想実行計画(2018-2028)を策定し、重点事業であるみなとみらいキャンパス計画をはじめとするキャンパス新総合計画や、新たな教育組織・教育プログラム等の各計画の財政基盤となる中長期財政計画(2018-2028)を策定し、各計画を進めてきました。

2019年度は、10年先の創立100周年を見据えた「未来創造スタート年」として、みなとみらいキャンパス計画をはじめとするキャンパス新総合計画、国際日本学部(設置構想中)の設置が大きく進展し本格化していく年となります。各計画を推進するとともに、学長のリーダーシップの下、「時代を切り拓く力」を持ったYOKOHAMAの総合大学として、世界を引き付け、未来社会を先導するために、検討を進めている新機軸による教育組織の再編等も具体化させ、創立100周年、そしてその先を見据え、競争力を強化し、魅力ある学園づくりを進めます。

II. 重点事業の概要

2019年度は、将来構想の推進を中心に、「将来構想実行計画の推進」、「国際日本学部(設置構想中)の設置と魅力的な教育組織の構築」、「みなとみらいキャンパス計画とキャンパス新総合計画の推進」、「SDGsへの取り組み」、「将来構想を推進するための財政基盤の強化」の5点を重点項目とし、その実現に向けた諸施策を実施します。

1. 大学

2019年度の最重要事業を以下の2点とし、「知の拠点」にふさわしい教育組織や教育研究環境の構築を推進します。そのために、教員力・リソースを強化し、国際化とダイバーシティの推進を軸に据え、(1)から(3)に掲げる教育研究体制の整備を進めます。国際日本学部(設置構想中)の設置と魅力的な教育組織の構築

国際日本学部の2020年4月開設に向け、設置に係る手続を着実に進めます。また、みなとみらいキャンパスへの国際日本学部・外国語学部・経営学部の3学部移転と横浜キャンパスへの理学部移転の準備を進め、教養教育を中心とした教育実施体制を整備するほか、魅力的な新学部の設立を視野に入れた、理学部・工学部をはじめとする既存の教育組織や教員組織の再編・改革に取り組めます。さらに、社会的要請に応える大学院改革を推進します。みなとみらいキャンパス計画の推進と教育研究環境の向上

みなとみらいキャンパスの開設に伴う教育組織の移転・集約や体育・スポーツ施設の整備を進め、教育研究環境の向上を目指してキャンパス整備計画を推進します。とくに、教育と研究の交流を促し社会に開かれた知的空間としての図書館の機能強化を図り、「知の拠点」にふさわしい大学づくりを進めます。また、地域社会との協力・連携体制を構築し、研究成果及び知的財産を社会に還元します。さらに、地域社会との連携の拠点となる社会連携センターを設置し、神奈川県や神奈川県中小企業家同友会等との包括協定締結に続き、自治体や企業団体等と協定締結を促進します。

1 教育の質の向上と多様な教育の展開

高大接続の要となる初年次導入教育に力を入れ、教養教育と専門教育との有機的連携に基づく、柔軟で魅力的な教育課程の改革に取り組めます。4月に発足する共通教養教育センターを中心に、教養教育への全学的な取り組みを強化するとともに、教育の質の維持・向上を図ります。また、全学の教育全体の(再)構築を進める全学教育機構等の設置を検討します。

学生が自ら主体的・能動的に考え課題に取り組む学際的・国際的なプログラムを拡充し、国内外の学生交換留学をはじめ、セミナーや演習、体験型学習等を組み合わせる主体的・対話的で深い学びを促進します。また、学生の課内・課外活動を支援し、良識ある市民の育成と社会性の涵養に力を入れ、多様な人々が交流し人間的な成長を促し合う大学コミュニティの醸成に努めます。その実現のために、ダイバーシティ推進委員会を設置し、啓発活動と情報発信に取り組めます。

さらに、IRによる教育情報等を活用し、学修成果の可視化に向けた取り組みを進めます。

2 特色ある研究と教育の推進

SDGsを実現する教育研究に取り組み、世界水準の高等教育機関にふさわしい教育研究環境の整備を進めるとともに、それらの実現に必要な事業に従事する教育職員や事務職員の配置をはじめ、学長のリーダーシップの下に積極的な教学政策を展開します。

「海とみなと」の地理的・歴史的条件を共有する国内外の大学間ネットワークの構築へ向け、神戸学院大学に続き国内外の大学と協定を締結し、それぞれの大学の個性と多様性を活かした文理融合型の特色ある研究・教育プログラムの開発や単位互換等の多彩な交流を進めます。また、こうした取り組みを大学のブランディングに活かす「海とみなと研究所」の設立準備を進めるとともに、上海交流センターに続く海外活動拠点の設置を検討します。国内外の学生たちが共同生活を通じて国際感覚を育む新国際学生寮(仮称)の実現に向け、関係諸規程を整備します。また、日本語・日本文化プログラムへのほか、外国語による授業科目の拡充や国内外で国際性を身につける多様な教育プログラムの開発、留学生の日本語教育の強化等に取り組む、学生の意欲や能力を高める教育を進めます。さらに、国内外の学生がともに主体的・能動的に取り組む、多様で多彩な文化に触れられる「インターナショナルウィーク」を引き続き開催します。

若手研究者を育成し女性研究者を支援する制度と体制を確立し、国際的な活躍を応援します。また、大学院生や学生の教育研究支援を目的とする海外の優れた研究者の招へい制度等を整備するとともに、本学の世界水準の学術研究を広く世界に発信するため、英語版広報誌「PROUD BLUE」を活用する等、教学の広報を強化します。

3 キャリア形成と学生支援の強化

学生の成長を支援する体制を一層強化し、就職支援の強化とキャリア教育の改革を進めます。また、宮院会をはじめとする卒業生との連携を強化し、U・Iターンをはじめ、学生一人ひとりの資力を活用し、希望に応じた就職支援等に取り組めます。さらに、地域社会と連携したキャリア教育やインターンシップ等の実施に取り組めます。

給費生制度や予約型奨学金制度のほか、各種奨学金等の充実に向けた検討を進めます。また、種別が異なる理由とする差別や不利益が生れないように教育環境を整備し、様々な配慮を求める学生の要望に的確に対応するサポート体制を確立して多様な学生を支援するよう努めます。さらに、学生の課外活動の支援を一層強化します。

2. 基盤整備

将来構想を推進するための経営基盤の強化

学校法人神奈川大学将来構想を実現するため、将来構想実行計画(2018-2028)に基づき、2028年の創立100周年に向け、みなとみらいキャンパス開設にあたり、ソーシャルコモンズ機能の検討やキャンパス新総合計画の実現に向けた検討を進め、競争力を強化し、魅力ある学園を構築します。将来構想を実現するため、中長期財政計画(2018-2028)に基づき、創立100周年以降もさらに発展するための安定的な経営基盤を強化します。

1 財政基盤の強化

2 中長期財政計画の推進

みなとみらいキャンパス計画及びキャンパス新総合計画による施設整備計画、国際日本学部(設置構想中)の設置、新機軸による教育組織の再編等の各計画を踏まえ、キャンパス新総合計画施設整備事業引当特定資産の積み立て、2020年度からの学費改定等、中長期財政計画(2018-2028)で掲げた目標を推進し、安定的な財政基盤を目指します。

3 募金事業の強化

みなとみらいキャンパス開設のための経費及び環境整備を目的とした「みなとみらいキャンパス開設整備募金」、新国際学生寮(仮称)建設資金及び国際化を実現するための行動計画に基づき、グローバル教育・研究を推進することを目的とした

「グローバル教育・研究推進募金」、スポーツ施設整備、スポーツ奨学金、及び指導者の確保や国際大会等で活躍する選手育成強化を目的とした「スポーツアスリート育成募金」の3つからなる創立100周年記念募金については、ホームページに専用サイトを開設し、様々なステークホルダーに募集活動を行い、他の募金と合わせ寄付金収入の拡大を目指します。

4 事業会社の活用

2017年8月に設立した(株)KUパートナーズに、施設総合管理業務、図書館管理業務等の業務を委託しており、2019年度も事業会社を活用することにより、法人全体の業務の効率化を図ります。

2 魅力あるキャンパスの構築

2 みなとみらいキャンパス計画の推進

みなとみらいキャンパスの2021年度開設に向け、SDGsや環境へ配慮した建設工事を進めるとともに、ソーシャルコモンズ機能の中心となる低層部の検討を進めます。併せて、キャンパス全体のデザイン計画等を進めます。また、国際日本学部(設置構想中)や外国語学部、経営学部の移転に伴う開設準備を進め、具体的な運営計画の検討を進めます。

3 キャンパス新総合計画の推進

横浜キャンパスについては、図書館の改修計画を進め、2020年からの工事着工に向け、施工業者を選定し、工事内容の検討を進めます。また、外国人留学生と日本人学生が共同生活を送る新国際学生寮(仮称)が竣工します。中山キャンパスについては、400mトラックを含めたグラウンド改修工事を進め、2019年度内の完成を目指します。

経営学部と理学部の移転に伴う体育・スポーツ施設及び理学部移転施設については検討を進め、魅力あるキャンパス計画を策定します。また、経営学部、理学部移転後の、湘南ひらつかキャンパスの活用については、様々な角度から調査、研究を始めます。

3 将来構想を実現する組織及び人事制度の強化

2 大学教員組織・人事制度

新たな学部構想や各学部の改革・改組等を見据えた教育組織と教員組織の再編・改革に取り組む、教員組織のいっそうの充実を図ります。また、特色ある教育研究の展開や組織改編に合わせて、センター等の全学機関に所属する新たな教員任用制度を導入し、全学組織の再編・改革を進めます。

3 附属学校教員組織・人事制度

本校全体の学び方改革として、教育の質の向上と、ICT、グローバル、STEM等の先進的な教育を推進していきます。併せて、教員の働き方改革として業務整理と業務改善、人的支援、システム構築等、委員会を設置し、総合的に検討を重ね、今後も改革を推進します。

4 事務職員組織・人事制度

これからの社会構造の変化を見据え、将来構想実行計画(2018-2028)、学長のリーダーシップの下で進めている新機軸による教育組織の再編等の教学改革、教職協働や働き方改革等を推進、実現させるため、事務組織改編を進めます。

なお、2019年度は、みなとみらいキャンパスの開設に向け、開設準備のための体制を整備し、ソーシャルコモンズをはじめとした各機能の運営について具体的な検討を行います。

また、国際化やダイバーシティ等を推進していくための職員の育成を目的とした研修等の充実を図ります。

4 情報環境の整備

みなとみらいキャンパスの情報環境整備のための基本方針及びキャンパス新総合計画に基づき、みなとみらいキャンパス開設と理学部の横浜キャンパス移転を視野に入れ、情報環境の整備計画を進めます。また、コンピュータ演習室のシステム及び機器の更新、並びに情報管理の一元化を目的とした新教学系基幹システムの導入を行います。

5 戦略的広報活動の推進

2020年4月の国際日本学部(設置構想中)開設、2021年のみなとみらいキャンパス開設とグローバル系学部の集約、既存学部のカリキュラム改革等の大学のダイナミックな動きを積極的に社会に発信するために、広報戦略を強化し、ブランド力の向上に向け、推進します。

学生募集広報については、本学伝統の給費生試験を軸に、国際日本学部(設置構想中)・みなとみらいキャンパスを中心に据え、本学の教育研究の魅力を広く周知していきます。

6 スポーツ戦略の強化

陸上競技部を中心に、運営体制、練習環境、広報戦略等、重点強化部の全体に関わる強化計画を策定し、「KUブランド」の更なる向上を目指し、推進します。

7 社会、地域及び校友等との連携

2 社会連携センターの開設と推進

地域社会全般からの連携・協力要請に幅広く柔軟・迅速に対応し、SDGsを推進するために、2020年度に開設を予定している社会連携センターの設置に向け、2019年度は教学組織と連携して地域社会貢献活動を積極的に推進します。

3 地元自治体・企業等との連携

みなとみらいキャンパス開設に向け、地元横浜市・神奈川県に根差した多種多様な連携事業を実施していくとともに、地元企業との連携も積極的に推進し、SDGsの推進や人生100歳時代等、社会情勢の変化に機敏に対応していきます。また、地域町内会自治会、商店街等の身近な組織との共同イベントを通じ、コミュニケーションを深め、よりよい地域社会環境づくりを目指します。

湘南ひらつかキャンパスでは、平塚市との「平塚市・神奈川大学交流事業推進協議会」における諸活動、また大磯町及び二宮町との包括協定の下での一日大学生等の活動を通じ、近隣自治体との連携を継続します。また、「湘南ひらつか七夕まつり」等での本学学生と地元企業との連携も支援します。

4 生涯学習の推進

横浜・湘南ひらつかキャンパス、みなとみらいエクステンションセンターにおいて、社会の要請に合った講座・講演会等を年間を通じて開催し、社会、地域の生涯学習を推進します。

5 高校生等向けイベントの実施

「神奈川大学全国高校生俳句大賞」、「神奈川大学全国高校生理科・科学論文大賞」、「SCIENCE LABORATORY」、「高校生向け公開講座」等を引き続き企画・実施します。

6 校友との連携

2019年3月の横浜キャンパス30号館(宮院会館)の竣工を機に、在校生、卒業生、在校生保護者、退職教職員等多くの校友同士の交流を促進し、広く社会・地域及び校友の連携が深まるよう、支援策の更なる充実を図ります。また、卒業生とのネットワークを強化するため、卒業生調査を継続して行うとともに、ホームページ「卒業生ひろば」やホームカミングデー等の機会を通じて、校友との連携を推進します。

7 高大連携の強化

今後の18歳人口の減少を見据え、本学の強みを活かし、更なる高大接続の充実を図るため、高校の系列化等を含めた検討を進めます。

※各項目に付した記号については、国際連合により定められた持続可能な開発目標(SDGs)の17のゴールとなります。

III. 令和元年度予算の概要

令和元年度予算編成は、「中長期財政計画(2018-2028)」に基づき行っています。

令和元年度は中長期財政計画において第1期事業(2018年度～2020年度)にあたります。第1期事業は、みなとみらいキャンパスに係る建設費等の支出増加に対応するため、募金事業等による収入増加を図るとともに、予算編成の見直しや各教育研究組織等の予算配分方法の見直し等による経費削減を実施することとしています。

第1期事業の中でも2019年度は事務局、附属学校において2016年度の決算費をベースに経費を配分することを計画しており、実際に予算編成に反映しています。

令和元年度資金収支予算書

収入の部	
科目	予算額
学生生徒等納付金収入①	20,598,576
手数料収入②	1,035,745
寄付金収入③	265,300
補助金収入④	2,127,722
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	586,380
受取利息・配当金収入	159,997
雑収入	457,323
借入金等収入	0
前受金収入⑤	4,587,080
その他の収入	24,790,422
資金収入調整勘定	△ 4,577,982
資金収入合計	50,030,563
前年度繰越支払資金⑥	16,811,880
収入の部合計	66,842,442
支出の部	
科目	予算額
人件費支出	12,672,217
教育研究経費支出⑦	7,876,632
管理経費支出	2,199,583
借入金等返済支出⑧	48,796
借入金等返済支出⑨	378,320
施設関係支出⑩	11,511,952
設備関係支出	1,314,198
資産運用支出	14,975,000
その他の支出	543,218
[予備費]	100,000
資金支出調整勘定	△ 604,494
資金支出合計	51,015,422
翌年度繰越支払資金⑪	15,827,020
支出の部合計	66,842,442

- ① [学生生徒等納付金収入] 入学金、授業料、施設設備資金、実験実習料などの学費です。海外実習や就職講座の履修費などもこれに含まれます。
- ② [手数料収入] 前期、後期入試、給費生試験、大学入試センター試験、推薦入試の受験料や証明手数料などです。
- ③ [寄付金収入] 学生の奨学金、課外活動・教育活動などの支援、教員の研究奨学金などに対して寄付をいただいています。
- ④ [補助金収入] 国や県から大学・附属学校の人件費、教育研究活動に対する経費等に対し交付されている補助金の額です。
- ⑤ [前受金収入] 令和2年度入学者の学費です。
- ⑥ [前年度繰越支払資金] 平成30年度から繰り越された現金・預金の額です。
- ⑦ [教育研究経費支出] 学生・教員の教育研究に要する諸経費です。消耗品費、光熱水費、旅費、委託費、賃借料などがあります。
- ⑧ [借入金等利息・返済支出] 日本私立学校振興・共済事業団等へ返済する借入金の利息と元金です。
- ⑨ [施設関係支出] みなとみらいキャンパス、新国際学生寮(仮称)の建設、中山キャンパスグラウンド整備などです。
- ⑩ [翌年度繰越支払資金] 令和2年度へ繰り越す見込みの現金・預金の額です。

令和元年度事業活動収支予算書

科目		予算額
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	20,598,576
	手数料	1,035,745
	寄付金	322,244
	経常費等補助金	2,127,722
	付随事業収入	586,380
	雑収入	457,323
	教育活動収入計	25,127,990
	事業活動支出の部	
	人件費	12,715,352
	教育研究経費	9,734,276
管理経費	2,273,347	
教育活動支出計	24,722,975	
教育活動収支差額	405,015	
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	159,997
	その他の教育活動外収入	0
	教育活動外収入計	159,997
	借入金等利息	48,796
	その他の教育活動外支出	0
	教育活動外支出計	48,796
	教育活動外収支差額	111,201
	経常収支差額	516,216
	事業活動収入の部	
	資産売却差額①	0
その他の特別収入	56,944	
特別収入計	56,944	
特別収支の部	資産処分差額②	8,300
	その他の特別支出	0
	特別支出計	8,300
	特別収支差額	48,644
	[予備費]	100,000
	基本金組入前	
	当年度収支差額③	464,860
	基本金組入額合計④	△ 8,898,475
	当年度収支差額	△ 8,433,615
	前年度繰越収支差額	△ 14,592,510
翌年度繰越収支差額	△ 23,026,125	

(参考)

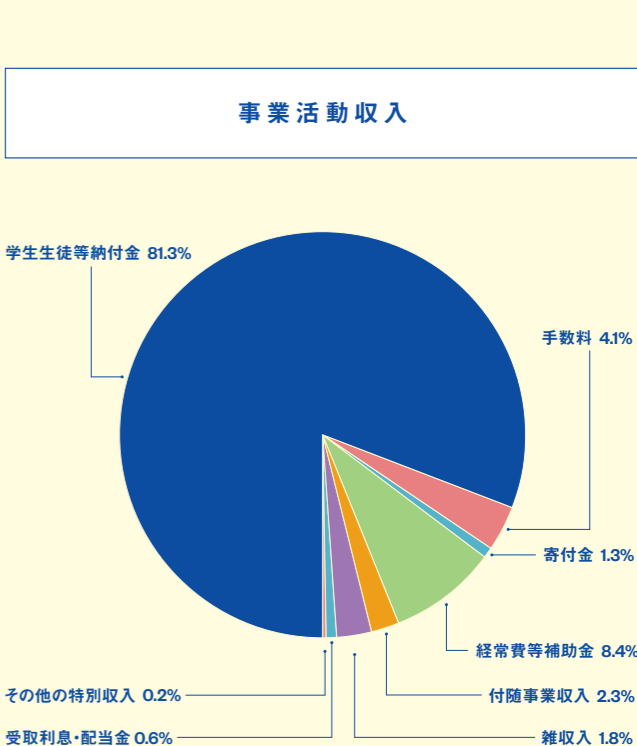
事業活動収入計 25,344,931

事業活動支出計 24,780,071

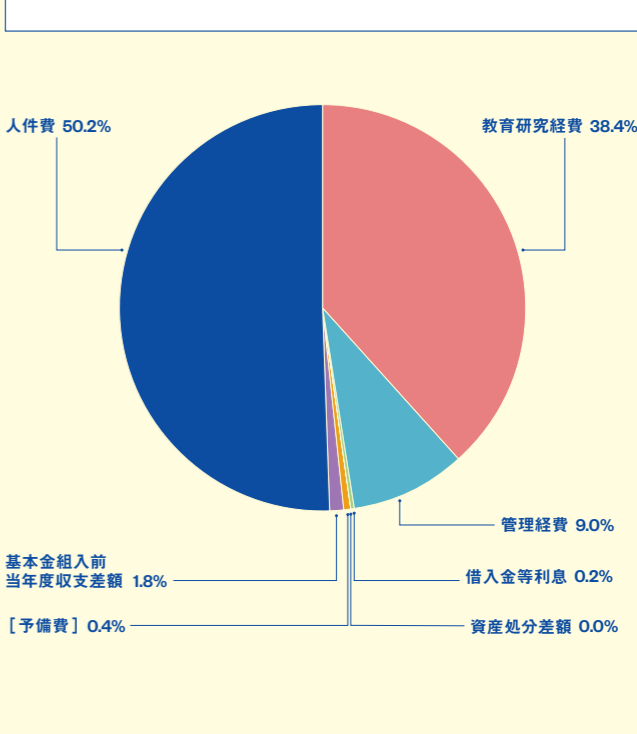
- ① [資産売却差額] 機器備品などの使用できなくなった資産の売却益です。
- ② [資産処分差額] 機器備品や図書などの使用できなくなった資産を処分した場合、取得価額から減価償却累計額を差し引いた金額を計上しています。
- ③ [基本金組入前当年度収支差額] 「事業活動収入計」から「事業活動支出計」を差し引いた差額は、収入超過、いわゆる黒字予算となっています。
- ④ [基本金組入額合計] 学校法人会計固有の科目で、土地、建物、構築物、機器、図書などの基本財産の増加額を表します。自己資金で施設設備を取得すると、この額が増加する仕組みとなっています。したがって、借入金や未払金で取得した施設設備は自己資金で返済するまで、基本金に入れることはできません。この他に奨学金や将来の施設取得のための特定の基本金などがあります。
- [予備費] 0.4%

令和元年度事業活動収支予算

事業活動収入に対する構成比率



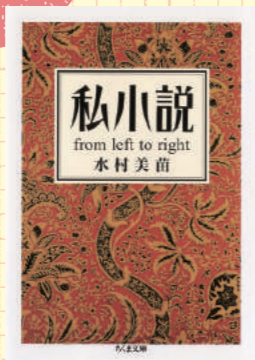
事業活動支出・事業活動収支差額 / 事業活動収入





J.S. REVIEW

私小説-from left to right



水村美苗 / ちくま文庫

RECOMMENDER



国際文化交流学科 深澤徹先生

FUKAZAWA TORU

日本人たるもの、「タテ書き」日本語を、今後も死守すべし!

小説はいまでもなく、新聞や一般書も、日本では「タテ書き」です。そんな中、小説なのに「ヨコ書き」という珍妙な作品を紹介する。なんとこの小説、日本語と英語のバイリンガル (といて、英語の部分はほぼ日本語で言い換えられているから恐れる必要はない)。

ところどころ英語が入るので「ヨコ書き / from left to right」ということもあるけど、「ヨコ書き」英語と「タテ書き」日本語との熾烈なバトルが、この小説のテーマです。当然のこと、日本とアメリカの文化比較

にもなっている。おとら中国や、韓国では、一般書はもちろん、新聞や小説まで「ヨコ書き」らしい。そんな中、「タテ書き」をいまだ死守している日本って、一体何なんでしょう? そんなことを考えさせてくれる小説です。

同じ水村美苗の『日本語が亡びるときー英語の世紀の中で』もおすすめ (ちなみにこちらは「タテ書き」)。副題にあるように、ここでも英語との熾烈なバトルがテーマです。

EDITOR'S NOTE

大学生の夏休みはとて長い。人生においても、これだけ自分の為に時間を費やせる時期は他にはありません。アルバイトをする人、一人旅をしてみる人、過ごし方は様々ですね。ただ、そのひとつひとつに今後の人生を変える可能性が秘められています。何気ない行動の選択が起点となり、線がつながったとき「あなただけのキャリア」となるのです。夏休みという期間はあなたの努力次第でキャリアを大きく変えることができます。唯一無二のあなたのキャリアを育ててみてはいかがでしょうか。(神奈川)

年5回発行 (5月・7月・10月・12月・3月) 2019年7月4日発行 [編集・発行] 神奈川大学通信JINDAI Style編集専門委員会

編集専門委員会

- [委員長] ●高野倉雅人 (工学部准教授)
- [委員] ●池端忠司 (法学部教授) ●藤井誠 (経済学部准教授) ●泉水英計 (経営学部教授) ●深澤徹 (外国語学部教授) ●大竹弘和 (人間科学部教授) ●ボサール・アントワヌ (理学部准教授) ●松本光広 (工学部准教授)
- 千葉陽史 (広報部長)
- 梶山妙子 (広報課長)
- 神奈川聡 (広報課)
- 南祥巧 (学生課)
- 小坂橋大史 (平塚学生課)

学生スタッフメンバー

- 稲見彩花 (法律4)
- 石井美玖 (法律2)
- 小林千紗都 (法律1)
- 園山賢太郎 (自治1)
- 鈴木麻実 (自治1)
- 高橋泰 (経済4)
- 平岡勇輝 (経済4)
- 脳山桃加 (経済3)
- 渡邊真央 (経済2)
- 齋藤みなみ (現ビ4)
- 佐野朱梨 (現ビ4)
- 西見菜子 (現ビ2)
- 三谷知奈津 (現ビ1)
- 沖田知花 (経営4)
- 福田千寛 (経営4)
- 堀口理沙子 (経営4)
- 田村優香 (経営2)
- 市川真優 (経営2)
- 菅原慧 (スペイン3)
- 神田幸 (中国1)
- 楠村亞弓 (文化4)
- 志谷隆治 (文化2)
- 中原美遥 (文化2)
- 大高ひなた (文化2)
- 日光朝花 (人科2)
- 森内知也 (人科2)
- 森田泰正 (建築1)

*バックナンバーを入手希望の方は、広報課までご請求ください。なお、「JINDAI Style」は神奈川大学ホームページ <https://www.kanagawa-u.ac.jp> でもご覧いただけます。



INFO

喫煙について

本学は指定場所以外での喫煙を禁止しています。学内外より喫煙マナーについて苦情も寄せられています。喫煙による健康被害は、受動喫煙者にも影響をもたらします。ルールを守って快適なキャンパス環境をつくりましょう。

JINDAI Styleの感想を大募集!

JINDAI Styleのご意見・ご感想をお待ちしております。「取材して欲しいテーマがある」などの情報提供も大歓迎です! 下記メールアドレスに氏名・学部・連絡先をご記入のうえ、ご連絡ください! jindai-style2@kanagawa-u.ac.jp

平塚祭実行委員会

湘南ひらつかキャンパス



CLUB ROOMS

クラブ・サークル紹介



令和元年の平塚祭をこれまで以上に盛り上げたい

湘

南ひらつかキャンパスで10月に開催される平塚祭。学生だけでなく近隣の住民の方々とともに盛り上がるこのイベントを切り盛りしているのが、平塚祭実行委員だ。

メンバーは総勢約150人と学内のサークルでも最大規模を誇る。そんな大きな組織をまとめ上げているのが、実行委員長近藤挑さん。「1年の頃から実行委員に所属し、企画、芸能、装飾、広報、施設、渉外、主計と7つある部署の中で、企画局のスタッフとしてステージ企画を担当しました。ピング大会やのど自慢大会など、さまざまな企画を立案し、準備を重ね、参加者を募ります。開催当日にイベントが盛り上がった時の充実感は格別です。」

そんな近藤さんは、昨年は副委員長、今年には委員長に就任し、全体をまとめ上げる役割を担う。「まずは自分たちが楽しく参加できることが大事。そのために、みんなの気分が盛り上がるような雰囲気づくりを心がけています」

令和元年にして、湘南ひらつかキャンパス30周年という記念すべき年に開催される今年の平塚祭。近藤さん率いる実行委員会がおおいに盛り上げてくれることは間違いない。

VOICE

学科を超えた多くの友人と他では経験できない達成感が得られます

実行委員長 近藤挑 (理学部生物科学科3年)



CLUB DATA

部署ごとに週1回ミーティングを開くほか、大教室で月1回の全体会議を実施。平塚祭では、学校の敷地内で打ち上げ花火が上がるなど、神大にしかない魅力あるイベントが充実している。



CLUB & CIRCLE REPORT 活動報告

スポーツ系 (体育会)

- 水泳部 [第95回 日本選手権水泳競技大会] 古林穂菜 (経済4) →100m背泳ぎ 3位
- レスリング部 [2019年 JOCジュニアオリンピックカップ] 奈須川良太 (国際経営2) →グレコローマンスタイル87kg級 優勝
- 山岳部 [第2回コンパインド・ジャパンカップ] 原田海 (人間科3) →リード 1位

- 柔道部 [関東学生柔道優勝大会] →男子7人制団体戦 団体3位
- ボディビル部 [2019年世界ベンチプレス選手権] 池田光咲 (人間科3) →ジュニア女子・72kg級 5位
- ライフセービング部 [第32回全日本ライフセービングプール競技選手権大会] 小林夢 (中国語2) →4×25Mマネキンリレー 1位
- 陸上競技部 [第29回仙台国際ハーフマラソン大会] 古和田響 (人間科4) →ハーフマラソン 36着

文化系

- 神奈川大学スペシャルオリンピックスサポートチーム [陸上プログラム (知的障害者の併走)] →参加
- 管弦楽団 [野球場中応援演奏] →参加
- 国際交流サークルABC [第25回ひらつか国際交流フェスティバル] →わらび餅販売 11,460円 (売上)
- マンドリンアンサンブル部 [跡見女子大学・神奈川大学・共立女子大学・実践女子大学 ジョイントコンサート] →入場者数:約150名

救命活動と得意の語学力を活かし、
日本赤十字社を代表して国際的に貢献。



応急手当指導員

FUKUDA RYO

福田 諒 さん / 外国語学部中国語学科 4年

学生消防団員として活躍！
頼もしい救急エキスパート

本学では、過去2度にわたって学生・教職員・地域住民が参加できる「神奈川大学防災フェア」を主催し、いざというときの備えや防災意識の向上を図っている。

そんな本学にとって頼もしい学生がいる。それが、消防機関が認定する「応急手当指導員」の資格を持つ福田諒さんだ。「応急手当指導員」とは、応急処置や救命法などを一般の人に教授し普及させる役割を持つ、取得の難しい立派な公的資格だ。

福田さんは中学時代に「上級救命講習」を修了し、高校では青少年赤十字（JRC）の活動に従事していたそう。幼い頃から培ってきた語学力を活かし、日本赤十字社を代表してシンガポール派遣も経験。大学入学後は赤十字奉仕団に入団し、国内で行われる国際交流事業の運営や通訳も務め、委員長として総括しながらJRCのサポート等もしている。「応急手当指導員」となった現在は泉消防団の団員として救命講習会で指導をしている。

本学では人文学会学生会部会にも所属。「留学生向けの料理教室や英語のワークショップを企画しました。JRCでのイベント運営のスキルや、今までの経験が活きています」と福田さん。医療・福祉系企業への内定も決まり、春からは社会人生活が待っている。「中国赴任の可能性もあると言われています。中国語検定（HSK）の取得が、残りの大学生活での目標です」と常に志は高い。